

新図書館整備事業基本構想策定に向けて

図書館ミーティングを開催しました！

令和6年7月31日（水）これから進んでいく新図書館整備事業の基本構想策定に向けて図書館についてみんなで考え・語り合う『第1回図書館ミーティング』が開催されました！

この図書館ミーティングでは、気軽な対話形式により、参加者一人ひとりが自分事として考える市民参加の機会を生み出し、新図書館整備事業への関心を高め、理解促進を図るため、全3回、毎回異なるテーマに沿って新図書館の未来をみなさんと一緒に話し合っていきます。



第1回テーマ

「あなたにとってよい図書館とは？」

第1回図書館ミーティングは、事始めとして『あなたにとってよい図書館とは？』を考えました。初回の参加者は30名、学生からベテラン世代まで幅広い世代の方にお集まりいただきました。

ガイダンスの後、まずはアイスブレイク（自己紹介）からスタート。その後※ワールドカフェ方式で1ラウンド15分×4ラウンドで作業を進めていきます。今回はA～Fまで6テーブルに分かれて、ラウンドごとにメンバーをシャッフルしながら議論を進めていきます。どのテーブルでも和気あいあい、皆さん思い思いの意見を模造紙に書きながら対話を進めていただきました。

※ワールドカフェとは・・・小人数のグループに分かれカフェのようなくつろいだ雰囲気メンバーを入れ替えながら自由に対話する手法

今回の図書館ミーティングの流れ

- ①ガイダンス（市より）
- ②アイスブレイク（自己紹介）
自己紹介シートのお題について記入・自己紹介
- ③ワールドカフェ
◇第1ラウンド
・ふせん（黄色に）自分の考えを自由記入
・グループのメンバーで共有、意見をグループ化
◇第2、第3ラウンド
・メンバーを入れ替え、第1ラウンドの意見について自由に意見交換
・新たな発想や気づいた項目をふせん（ピンク）に記入
◇第4ラウンド
・第1ラウンドのグループに戻って自由に意見交換
・新たな発想や気づいた項目をふせん（ピンク）に記入
- ④アドバイザーよりコメント



図書館の『人』にかかわる意見

こども

子どもの居場所としての安全性や親子で過ごしやすい場所について意見が挙がりました

- ・子どもが伸び伸び安全に過ごせる
- ・子どもと親過ごしやすい
- ・子供たちの避難場所にもなる

交流

人と人の交流や創造の場として、様々な場面やイベントについて多様なアイデアが集まりました

○交流の場

- ・人と人との交流の場になる
- ・交流、新たな出会い
- ・交流と創造の場

○交流の場面

- ・観光客向けの展示（入口近くに）
- ・知的好奇心を刺激する展示、毎月アップデート
- ・講演聞いたり、ワークできるような開かれた図書館
- ・猫の館長 ・貸館
- ・読んだ本を良かったと感想を共有できる

○交流イベント

- ・丸谷オーの本の読書会をやってもらいたい
- ・図書館に泊まる
- ・朗読・読み聞かせ
- ・読書会ができる図書館！

司書・職員

レファレンス相談などを通して司書・職員とのコミュニケーション活性化について意見が挙がりました

- ・司書さんと話しやすい
- ・レファレンス相談できる司書
- ・推し司書
- ・正規の職員を置いてもらいたい
- ・職員さんも輝いて働ける環境

学び

勉強スペースやクリエイティブ拠点など学びの場づくりに向けた意見が挙がりました

- ・研究発表
- ・勉強スペース充実
- ・クリエイティブ拠点つくる
- ・学ぶチャンスがある

図書館の『建物』にかかわる意見

アクセス・立地

施設の立地や交通手段、駐車場の利便性についての意見の他、既存建物の活用についてもアイデアがありました

○建物の立地

- ・場所は駅の近くに。バスはどこからでも集まる
- ・歩いて行けるところにあってほしい
- ・立地を便利なところに、中心部
- ・わかりやすい場所
- ・チャリで行ける（学生）
- ・駐車場、公共乗物
- ・駐車場が広い

○既存建物活用

- ・駅前 フーデバーの建物を図書館に
- ・廃棄図書の置き場に空き家を活用

雰囲気

建物の居心地の良さや過ごしやすさについて意見が挙がりました。また、落ち着いた静かな雰囲気を求める意見の他、自由に過ごせるおらかさを備えた雰囲気についても意見が見られ、図書館に対する多様なニーズが顕在化しています

○建物の雰囲気

- ・長くゆっくりできる
- ・居心地の良い図書館
- ・色々な人が入りやすく過ごしやすい空間
- ・ほどよく人の気配が感じられる
- ・読書する人もしない人も良い時間を過ごせる場所に
- ・木のぬくもりが感じられる
- ・緑のあるイメージ
- ・清潔感あふれる
- ・市の文化の象徴としての存在

○図書館の雰囲気

- ・本への愛があふれている
- ・本が好きになる図書館
- ・本を手にとれる環境
- ・本の可能性が広がる
- 落ち着いた雰囲気
・しゃべりやすい
- ・本を静かに読めること
- ・十分なパーソナルスペースがとれる
- ・鬼集中
- おらかな雰囲気
・ヒソヒソ静かじゃない方がいい
- ・わくわくどきどきを感じられる
- ・自由に過ごせる空間がある
- ・図書館でかくれんぼ 静かに
- ・グループワークもできる
- ・館内を歩くと自分の日常では出あえない刺激が味わえる

空間・環境

採光・通風・開放感、可変性を備えた機能性やユニバーサルデザインなどの視点と共に、飲食のできるカフェ等を求める屋内空間の意見が挙がりました。また、屋外環境との関係性や環境負荷に対しても様々な意見を頂きました

○屋内空間・環境

- ・日がよく入る図書館
- ・風が入る
- ・天井が高いこと。タテの解放感
- ・開放的な空間

○屋外環境

- ・外でもゆっくりできる広場があるといい
- ・外とのかかわり

○機能

- ・用途で変えられる間取り
- ・たたみスペース
- ・机がいっぱいある
- ・棚が大きい
- ・クラゲの水槽がある
- ・子どもがいても大丈夫（騒音対策バッチリ）
- ・親子で過ごしやすい（授乳・おむつ交換・育児書・絵本が近い）

○ユニバーサルデザイン

- ・ユニバーサル（行き来）
- ・年齢や障害に関係なくだれでも使える
- ・バリアフリー
- ・車いすの出入りは考えているのか

○飲食

- ・食文化カフェ
- ・飲食しながら過ごせる
- ・カフェや緑豊かなこちよい場所

○設備

- ・冬の日光不足をカバーできる照明がある
- ・トイレきれい

○環境負荷への視点

- ・環境負荷を最小に、EX 鶴岡倉庫
- ・SDGsに配慮の立地、設計、プロセス、フーデバーを図書館に
- ・環境に優しく木をつかった空間

ゾーニング

静かなスペースと話せるスペース、大人と子ども等、ニーズに応じた空間の区分を求める意見が挙がりました

- ・静かなスペースとおしゃべりスペースの区別
- ・児童用と大人用で分ける
- ・新聞・お昼寝・キッズ・有料のラグジュアリー（区別化）
- ・自習などに使えるエリア分け

運営・コスト

適正コストでの施設整備・運営を求める意見の他、開館時間の延長について意見が挙がりました

○コスト

- ・メンテ費用がリーズナブルな事
- ・予算内でできるシンプルな図書館
- ・次世代に負担のないハード施設
- ・今の図書館予算は少ないと思う

○図書館の運営

- ・開館時間が長め
- ・夜まで開館9時10時
- ・年中無休

図書館の『資料』にかかわる意見

選書の多様性

選書の多様性を求める意見が多く挙がりました。選書については市民参加についての意見の他、現在の蔵書に対する意見も頂きました

○選書の多様性

- ・選書の多様性。市民参加を取り入れて
- ・書棚からインスピレーションがわく
- ・雑誌100誌以上！寄付、協賛も
- ・古今の知見や文化に敏感である
- ・自分が必用とする本があること
- ・借りたい本が多すぎる
- ・読みたい本が豊富にある
- ・本のジャンルが多い
- ・洋書（がある）
- ・絵本・専門図書
- ・地域推しの本沢山
- ・マンガがある
- ・話題の本がある
- 現在の蔵書に対する意見
・専門の本がない
- ・本の入替、特にが関係の本は10年経てば古いものばかりです

本との出会い

新たな本との出会いを求める意見の他「自分のおすすめ本」を企画するアイデアも頂きました

- ・新しい「本に出合う場所」
- ・知らないジャンルの本が見つかる
- ・たくさん本が所狭しと並んでいる事
- ・以前の企画「自分のおススメの本！」をしたい
- ・本だけでなく映像や音楽にもふれられる

本へのアクセス

開架書庫の広さや本の探しやすさに対する意見の他、県内の他の図書館との連携を求める声も挙がりました

- ・求めている本が探しやすい図書館
- ・知りたい情報（本・映像）が手に取れる
- ・個人蔵などの資料をリスト化してほしい
- ・開架の多い図書館
- ・資料保存 大きい書庫
- ・読みたい本がない時、県内の図書館からスムーズに借りられること

郷土

鶴岡の文化を踏まえた資料収集やアーカイブについて意見が挙がりました。また、鶴岡の食文化発信のアイデア等も頂きました

- ・鶴岡の文化を知る、今を伝えることも
- ・それぞれの地域の特徴を生かした本の収集ができる
- ・郷土資料や地元資料、新たな地域資料がきちんとアーカイブされている
- ・郷土資料を活用できる
- ・古文書をカッコよく身近な存在に
- ・図書館が食文化発信も望ましい
- ・食文化発信のキッチン、みんな使えるのがあれば
- ・食文化・出羽三山スペース

デジタル

電子図書館やデジタルアーカイブ、自由に使えるデータベース整備の意見が挙がりました。その他、ネット環境やWi-fi環境の充実を求める意見を頂きました

- ・電子図書館
- ・データベース自由に使えて調べやすい
- ・デジタルアーカイブが見れる（高画質美術）
- ・デジタル図録がきれいに见れる
- ・オートメーション（無人化）
- ・読書メーター的に自分の読書履歴をデータ化してほしい
- ・写メで資料を活用できる⇒石川県立
- ・ネット環境の充実 観光客も使える
- ・Wi-Fi

まとめ

図書館の三つの資産（アセット）である『人・建物・資料』の観点で第1回図書館ミーティングの意見を分析した結果、『建物』に係る意見が最も多く、次いで『資料』『人』に係る意見が見られました。今回の分析結果を踏まえ、基本構想に反映していきます。

今回の図書館ミーティングでは、「あなたは図書館で何をしたいですか？」をテーマに、さらに内容を深めて考えていきます。

新図書館整備事業基本構想策定に向けて

第2回 図書館ミーティング開催！

第2回テーマ

「あなたは図書館で何をしたいですか？」

令和6年9月26日（木）、第2回図書館ミーティングが開催されました！

今回のテーマは『あなたは図書館で何をしたいですか？』をテーマに議論を進めました。今回の参加者は22名の方にお集まりいただきました。

前回は引き続き、※ワールドカフェ方式で、1ラウンド20分×4ラウンドで予定していましたが、議論が盛り上がり、3ラウンドで時間切れ。その分、図書館に対する皆さんの熱い思いを模造紙に書き込んでいただきました。

※ワールドカフェとは・・・小人数のグループに分かれカフェのようなくつろいだ雰囲気メンバーを入れ替えながら自由に対話する手法



今回の図書館ミーティングの流れ

- ①ガイダンス（市より）
- ②講話（アドバイザーより）
- ③アイスブレイク（自己紹介）
自己紹介シートのお題について記入・自己紹介
- ④ワールドカフェ
◇第1ラウンド
・ふせん自分の考えを自由記入
・グループのメンバーで共有、意見をグループ化
◇第2ラウンド
・メンバーを入れ替え、第1ラウンドの意見について自由に意見交換
・新たな発想や気づいた項目をふせんに記入
◇第3ラウンド
・第1ラウンドのグループに戻って自由に意見交換
・新たな発想や気づいた項目をふせんに記入
- ⑤アドバイザーよりコメント

まとめ

図書館でやりたいことについて第2回図書館ミーティングの意見を分析した結果、『つながる』『イベント』『みんなで』の活動に関連して多くの多彩な意見がありました。またデジタルアーカイブについて様々な意見を頂いています。これらの分析結果を、基本構想に反映していきます。

今回の図書館ミーティングでは、「まちの誇り（シビックプライド）につながる郷土資料の使い方は？」をテーマに、議論を深めて考えていきます。

子どもと

気兼ねなく、図書館で子どもと一緒に過ごしたい、また、子どもの居場所（遊び場）を求める声が挙がりました

- ・子どもの勉強したい 意欲をかきたてる空間
- ・子どもと一緒に本を選び、声を出して読みたい
- ・親が読める本（子育て関連など）も置いてある子どもコーナーがあるなど、気兼ねなく子どもを連れて図書館を利用したい
- ・「子どもの居場所」を作りたい（例：武蔵野プレイスのような）
- ・カードゲーム・ボードゲーム大会。将棋・棋譜研究
- ・親子で絵本をテーマにした工作や遊び

デジタル活用

デジタルアーカイブやデジタルを活用したデータベースを利用したいとの意見がありました

- ・大きい画面で絵本を見たい。他館の蔵書でも（デジタルアーカイブ・スペース活用）
- ・大英博物館のデジタルアーカイブをじっくり鑑賞したい
- ・本とパソコンとスマホを使って調べものをしたい
- ・読書通帳を作って自分の読書を管理したい
- ・企業・ビジネスデータベースが見れる。（高校生が将来について考えるきっかけになる）

個人で

飲食もできる充実した環境で、1日ゆっくり過ごしたい、また、ワークスペースとして活用したいとの意見が挙がりました

- ・本を借りてカフェへ
- ・1日ゆっくり過ごしたい。（飲食・休憩も館内で）
- ・ひとり時間を充実させたい
- ・静かに落ち着いて本と向き合う（空間作り）
- ・ワークスペースとして使いたい
- ・木立が有り外で花を観て読みたい
- ・憧れのロッキングチェアに座って読書したい
- ・気兼ねなく使えるエリアで、読み書きを一杯したい
- ・広い開架で多様な本を眺めたい
- ・雑誌が多種多様に揃っている空間で乱読したい

発表

図書館の本を活用して興味のある物を制作し、それを発表する場を設けたいとの声が挙がりました

- ・本を活用したものの発表。（例：洋裁・絵手紙）
- ・気軽に好きなこと、絵などの発表・展示したい（ギャラリー）
- ・市の模型が作りたい
- ・図書館の本を活用して作ったものの発表の場として使いたい
- ・市民活動の発表の場づくり。音楽・美術・研究 etc

図書館でやりたいことについてのご意見

なかまで

グループ活動や研究活動を行いたい、待合場所としての活用が意見として挙がりました

- ・図書館の会議スペースを活用したグループ活動・研究発表の練習（プロジェクターなどを使って使用）
- ・〈高校生目線〉グループで勉強し討論できる場。研究活動等。（ICT）（空間）
- ・待ち合わせ場所として使いたい
- ・本についておしゃべりしたい
- ・音読書（声が出せるスペースで勉強）

本や資料

普段見かけない雑誌との出会いや、古文書を読めるようになりたいとの声の他、選書にかかわりたいとのご要望も頂きました

- ・購入して欲しい本をリクエスト
- ・本を探す時、多くの本を手にとって選びたい（開架数）
- ・選書にかかわりたい
- ・普段見かけない雑誌を手にした
- ・専門的な本を使って、レポートを書きたい
- ・漫画やエッセイを読みたい
- ・古文書を読めるようになってみたい

みんなで

みんなでコンサートやおはなし会、好きな本を語り合いなどの意見が挙がりました。その他、図書館の本を活用し、シェアキッチンで料理教室や子ども食堂などを行いたいとの声も頂きました

- ・展示とかコンサートを観て、自分もしたい！を本を見てすぐに始められる環境
- ・お話し会をやりやすい部屋
- ・絵本の読み聞かせだけでなく語り（田川民話の会）を聴きたい
- ・初めての人も気軽に来られる郷土文化・郷土史・古文書講座（勉強会）
- ・解説を聞きながら郷土資料館の展示が見られると嬉しい。人に聞くのもいいし、デジタル活用も
- ・みんなで話しができるコト（今日みたいに好きな本を語るだけで盛り上がる!!）
- ・シェアキッチン（料理の本）みんなでごはんを食べる、有事の際は防災利用もできるように
- ・本にのっている料理を作って、みんなでおしゃべりがしたい
- ・市民活動の活躍の場。点と点を線にする
- ・小さなホール（コンサート・人形劇）があるといいです
- ・音読したい人・聞きたい人、共に楽しめる場
- ・図書館ミーティングの開催地を高校にする。市民も集めて”図書館ミーティング in〇〇高校”をやる

つながる

郷土にかかわるものから個人の趣味、ボランティアまで、ひとつにつながっていく様々活動について多彩な声を頂きました。また、図書館づくりから運営まで積極的に参画していきたいとのご意見も！

- ・絵本の原画展示がしたい
- ・古地図をたくさんの人に見てほしい。今の道と照らし合わせるとおもしろい
- ・伝言板・掲示板などを使って、本の教えあいや仲間募集などをしたい
- ・お年寄りの知識を聞きたい
- ・〇〇講座をしてみたい。スマホ使う・模型・金継ぎ・本づくり・自叙伝・ギター等そして、その本が図書館にある
- ・ハーブ・薬草を育てたい（園芸療法）& その活動をシェアしたい
- ・読書スタンプラリー。課題となる本？を読んで、読書のおもしろさを知る機会に
- ・健康・環境・文化などジャンルを超えた研修会をしたい
- ・本の修理・観光ガイド・古文書・郷土野菜についてなど、ボランティア育成・講座をしたい
- ・小説家・絵本作家など、地元の作家さんと交流したい
- ・健康・医療へのアクセス、図書館に行くと健康になる！血管年齢・骨年齢を測定したり
- ・健康講座や相談室を定期的に開催したい（まちの保健室、気軽に話せる場）
- ・「職」に関する企画展示と、その職業の人たちとの交流企画
- ・市民活動センターを運営したい
- ・図書館づくりから完成までのWSをしたい、運営参画までかかわりたい

イベント

館内探検や音楽イベント等、図書館を舞台とした様々なイベント開催について、多彩なアイデアを頂きました

- ・自由に使える広場で【ぐりとぐら】のパンケーキを作る
- ・図書館視察ツアー・館内探検・ミステリーナイトツアー・バックヤードツアーなど図書館を活用したイベントがしたい
- ・子どもも大人も、ワクワクドキドキするツアーを企画したい
- ・子ども達を大勢呼び読み聞かせの会をやりたい
- ・ライブ♪学生も中高年バンドも気軽に本をテーマにした音楽会がしたい
- ・オーケストラを呼んでコンサートが聴きたい
- ・子ども達を大勢呼び歌や踊りをしたい
- ・図書館でファッションショーをやりたい
- ・講演会の企画をしているので場所として使いたい
- ・市民バザー・フリーマーケットをしたい
- ・絵本作家・童話作家の講演会やワークショップを行いたい
- ・童話作りや絵本を制作のワークショップがしたい
- ・サウナフェスをしたい
- ・他施設との連携によるイベントがしたい（例：まちキネ上映予定のコーナー、原作の展示など）
- ・夜の図書館（川西の真似）をやりたい

図書館の『人』にかかわる意見

交流

- ・中高生のボランティアの場。活躍出来る場所を！（読み聞かせとか）
- ・異分野との出会い（非日常）
- ・「大人の」居場所も必要。仕事・家庭だけでなくサードプレイスとして
- ・住民以外（観光客・出張者）が鶴岡情報などを得られる場を
- ・人と出会える・交流が生まれる仕組みがあるとうれしい（多世代）

連携

- ・博物館・公益大や山田農学部との連携。相互貸し出し等
- ・鶴岡中央高校のシルク美容師さんに協力。普段来ない人に来てもらうチャンス
- ・図書館に今まで来ていない人が来くなるコンテンツを揃える
- ・子ども・若者の意見反映できる体制を「自分ごと」として市民が考え企画できる図書館
- ・市のHPを作りたいー観光につなげる

図書館の『資料』にかかわる意見

郷土

- ・地域・地元・郷土をきちんと守る
- ・鶴岡の良さを広めたい
- ・”人”が大事!!人を育てる

学び

- ・本来の役割を見失わない。本読むこと・知識。あれする・これするはサブで！
- ・サイエンスパークのバイオテクノロジーが欲しい（知恵）

デジタル

- ・市民活動センター×ライブラリー（アーカイブ）活動もアーカイブする
- ・調べるツールとしてデジタル本を手に入る

資料・配架

- ・情報発信が大事!!
- ・あえてアナログ文化を大切に!!
- ・職員のおすすめの本、紹介の日を聞きたい。展示もみたい

図書館の『建物』にかかわる意見

運営

- ・無人化・防犯カメラ（人件費削減）
- ・スタッフ→公益大生、単位制
- ・時間延長にボランティアスタッフを
- ・無人化のセルフ貸し出し
- ・月曜休みの人が、図書館に来られない

アクセス・立地

- ・使いやすい駐輪場
- ・公園のようなひらけた場所のそばにあると良い（防災）
- ・まちなかで観光とつながる図書館に
- ・送迎があって行きやすい図書館に

建物

- ・人がたくさん集える（職員・利用者）
- ・鶴岡スタイルの図書館に（独自性）
- ・余目・長井図書館等を参考に
- ・分館あった方がよい
- ・昔の資料の展示スペース
- ・合宿のように継続的に活動できる場
- ・「静かに」と「話しながら」スペース区別だけでなく時間帯区別も？
- ・勉強とアーカイブ利用の住み分け
- ・冬期間に人工太陽光を浴びたい。（冬期うつ予防）

新図書館整備事業基本構想策定に向けて

第3回 図書館ミーティング開催！

テーマ

『まちの誇り（シビックプライド）につながる郷土資料の使い方は？』

令和6年10月6日（日）、第3回図書館ミーティングが開催されました!!!

今年度最後の今回は、『まちの誇り（シビックプライド）につながる郷土資料の使い方は？』がテーマです。庄内大祭本祭当日にも関わらず、18名のミーティング参加者と多くの傍聴者にお集まりいただきました。はじめに、普段は見ることのできない郷土資料館収蔵庫と企画展を解説付きで見学～アドバイザーの山崎先生から郷土資料に関する講話をしていただいた後、グループワーク形式で議論を進めました。直前に収蔵庫から溢れんばかりの郷土資料を目の当たりにしたこともあって、この豊富な郷土資料をどう活かしていくべきか…アッ！という間に3グループとも模造紙がふせんでいっぱいになりました!!



図書館ミーティングの流れ

- ① ガイダンス（市より）
- ② 閉架書庫（郷土資料庫）の見学
自己紹介シート記入・自己紹介
- ③ 講話（アドバイザーより）
- ④ アイスブレイク（自己紹介）
グループ内で自己紹介
- ⑤ ワークショップ
◇個人ワーク …考えをふせんに自由記入
◇グループワーク …意見交換、整理
◇まとめ …キーワード抽出、発表準備
- ⑥ 発表
- ⑦ アドバイザーコメント

『展示・情報発信・活用』にかかわる意見

鶴岡PR！

他地域から参加された方から、鶴岡は文化レベルが高くて羨ましい！とのお言葉もいただきました。

- ・地元こんなものがあるよ…これから知ろう！誇ろう！と資料の質・量をアピールすべき！
- ・街歩き観光につながる企画展示
- ・観光客へのアプローチとして、駅やホテルに古地図等の資料を置く
- ・例えば旧町名コンプリートサブレなど郷土資料のお土産商品化
- ・古地図と現代図の重ね合わせは観光とつながるし面白い
- ・市街地に絵図写真、人物画等、シンボルとなる案内板を作成
- ・懐かしい広告資料の展示をまちなかで開催！
- ・郷土資料のPRの仕方をわかりやすく
- ・地域史のエピソードをLINE配信

子ども

未来を担う子どもたちにどう伝えるか…たくさんの意見が挙がりました。

- ・子ども向けの郷土史の展示
- ・自由研究とかで調べると面白いけど、なかなか子どもには難しい…
- ・子ども（歴史素人）のための企画展
- ・小中学校で学区に関わらず、探求テーマを設定し、そこに郷土資料をわかりやすく提示
- ・子どもや初心者のために間口を広げる
- ・太平洋戦争と鶴岡・庄内地方の歴史（子どもや孫への伝え方）
- ・子どもたちにもわかりやすく解説した郷土資料があったらいいな…
- ・自由研究などに使う子供向けの資料が少ない。出版されていないなら作成することも必要！
- ・大人からの引き出し
- ・ファミリーヒストリー（写真等）

きょうなづくり

シビックプライドスタート…読書や読み聞かせと同様に、最初のきっかけづくりが大切です。

- ・芸能・食文化などジャンル分けした資料の展示
- ・興味あるところを入り口に親しみやすい展示
- ・触れてもらうきっかけに、週一回郷土史おもしろコーナーを配信
- ・展示内容を皆さんにどう知ってもらうか？
- ・レファレンス事例紹介（こんなことも調べられるんだ～）
- ・個人収集物の展示ができるよう、展示施設を市民に開放してはどうか？
- ・ホームページにゆる～いコーナーを作る（文化・歴史的なミニコーナー）
- ・初めての人も気軽に来られる郷土文化・郷土史・古文書講座（勉強会）

興味・関心

事前見学で資料レベルの高さを目の当たりにすることができました。これを活かさないのはもったいない！

- ・市民の興味ある資料の種類を把握して情報発信！
- ・市民とのコミュニケーション（実はこんなことやっている!）
- ・市民の大半は郷土資料館が何をしているか知らない…ので興味を引く展示
- ・保存がどれほど大変かは分かるが、資料の開架をしてほしい（今日の見学はとても楽しかった!!）
- ・クレードル（地域文化情報誌）の活用
- ・歴史の専門性を要しない企画（昔の道具とかビジュアルで分かりやすいもの）
- ・今回発見された郷土資料! みたいなおもしろなチラシ（へえ～となるような本を読みに来た人に+αの発信を!）

アイデア

歴史や郷土に詳しい方々からは、より具体的で専門的な展示アイデアも挙がりました。

- ・三つの日本遺産（出羽三山、松ヶ岡、加茂）のアーカイブ発信
- ・太平洋戦争に至るまでの歴史・役割とその後（軍人・新聞・国民）
- ・幕末における幕府と庄内藩・長岡藩との違い
- ・三方領知替による幕府の弱体化、庄内藩の歴史上の役割
- ・郷土資料館の展示も前へ
- ・人の集まる場所・お祭り等への啓発展示（古い家にある時代祭の衣装など）
- ・シビックプライドとは…
- ・共有する、歴史文化を知ること

デジタル

郷土資料を最大限に活用するために、図書資料同様にデジタルアーカイブ化は大きなテーマのようです。

- ・いつでもどこでもどこでも資料にアクセスできるようにデジタル化
- ・秋田県立図書館のアーカイブ・デジタルに学ぶ
- ・図書はHPで検索できるが郷土資料は検索できない
- ・研究者は情報収集できるが一般の方にはできない。何を収集しているか情報を発信することが重要！
- ・講演会資料を動画で配信→YouTube文化に対応
- ・狭いため保存の仕方に工夫（デジタル化するもの、しないものの仕分けなど）
- ・インターネット利用で情報共有

『収集・保存』にかかわる意見

鶴岡だからこそ

鶴岡ならではの収集保存アイデアもたくさん挙がりました。

- ・旧図書館（大宝館）との協力
- ・地元の語り部の録音資料を残したい
- ・給食（鶴岡発祥）の献立もアーカイブしてレシピも再現できるように
- ・方言は字だけでなく音でも
- ・年代が違えば見方が大きく違う
- ・市の広さを利用！
- ・出羽三山の精神文化をアーカイブ化
- ・本や映画の歴史考証、デジタル化等、どんな資料があるのかわかるように
- ・他を知る、そのことが理解を深める
- ・旧家などで廃棄されている史料が多いと思われるが、保存することができれば、それが誇りにつながる
- ・家庭や職場にある資料の選別、保全

保存の仕方

郷土資料を永く残していくためには、ハードだけでなく、ソフトの整備も重要です。

- ・何がどれほどものか媒体実験
- ・今の人にアーカイブじゃないよね?とされないように伝えていく
- ・お金になる資料から整備していく
- ・古文書の解説講座→資料解説をどんどん進める
- ・安全な保存スペースにお金をかける
- ・語らずに気づかせる（アーカイブ）
- ・誇りに気が付くのは後から
- ・続けること、計画と新鮮さ
- ・由利本荘市のように郷土史家グループとプロジェクトを組み、資料の口語訳やテーマごと研究資料集作成
- ・資料の正しい使い方をデジタル・アナログどちらも作成してほしい

『交流・イベント』にかかわる意見

みんなで楽しむ

まずは楽しむことが大切…方言クイズや郷土史散歩ツアーなど、イベントアイデアが挙がりました。

- ・成人式で生まれた時の新聞コピー配布
- ・古文書クイズ（なんて書いてあるでしょうか?）
- ・方言アーカイブ音声（なんて言っているでしょうか?）
- ・ざんざ商店街のチラシを飾るなら、昔働いていた方に来てもらって当時の話を聞ける…とか
- ・ブラタモリ的ワークショップ
- ・探訪クラブや古文書を読む会を作る
- ・観光ツアーに郷土資料館を組み込む（北前船ツアーや修験道ツアーなど）
- ・子ども向けの郷土資料館ツアー
- ・郷土史散歩

みんなで学ぶ

机に向かう勉強だけでなく、郷土資料に親しむことが、まちの誇りを育むことにつながります。

- ・石原莞爾の長持がすごくよかった…見たら参加したくなるかも
- ・収蔵庫の見学
- ・古文書解説の講座（初歩）
- ・期間限定展示を行い、今回の見学のようには解説をしてほしい
- ・コンテスト、キャラ化等のイベントを通じて、郷土の偉人を知る機会を設ける
- ・コミセンごとに地域の歴史・文化に関わる資料を考える講座
- ・寺院や神社も定期的に寺社伝説にかかわる講座
- ・高校生・大学生で地域の歴史・文化に関心があるメンバーを募集し定期的に調査・レポートを書いてまとめ公表

『人・運用』にかかわる意見

スペシャリスト

市の職員に頼るだけじゃない、ボランティアの重要性について議論が交わされました。

- ・街歩きの案内スタッフが欲しい
- ・月一ぐらいで初歩講座に習いながら郷土資料を見られるようなメンバーに
- ・今野さんのような専門スタッフを増やす
- ・市民からボランティアを募る
- ・ボランティアの間口を広げる
- ・郷土資料のボランティアグループを作る
- ・展示企画に市内外の有識者にも参加してもらってはどうか
- ・リタイア世代のエネルギーをうまく使って孫が見聞きできるように
- ・展示、情報発信に高校生や大学生にも参画してもらう
- ・学生はかりに頼っていてはダメ。自分たちがやるくらいの気持ちを持たないと。

まとめ

郷土資料に詳しい方から初めてふれる方まで、多くの方から様々な意見をいただきました。

専門性が高く、図書開架室に比べて近寄りがたい印象の郷土資料館ですが、鶴岡市の郷土資料の所蔵点数は日本でもトップレベルだそうです。それだけ歴史と文化が根付いたまちということです。郷土資料館が図書館と同じくらい重要だと改めて実感できました。

全3回の図書館ミーティングを通じて、頂いた多くの貴重なご意見は、しっかりと分析して基本構想に活かしてまいります。今年度は最終回となりますが、来年度以降も引き続きご協力いただきますよう、よろしくお願いします。



移住者交流会 図書館未来トーク

鶴岡市では、定住施策の一つとして、鶴岡に来てから3年目くらいまでの方を対象に移住者交流会を行っています。6/21に第15回目が図書館を舞台に開催されました。参加者の皆様に、新図書館の未来を語るアンケートを書いていただきました。

—当日の流れ—

1. 自己紹介タイム
2. 閉館後の図書館ツアー
3. 郷土資料説明
4. 庄内弁の昔語り
5. 図書館未来トーク

はじめて知った！

- ・ 資料が多い！
- ・ 郷土資料の充実度
- ・ 古い資料の物量
- ・ 郷土資料館があることを知らなかった！
- ・ 飲み物持ち込み可
- ・ 資料館の併設
- ・ 分館で借りて本館で返せること

こんなことができたらいいな

- ・ 山形市や他県との交流
- ・ wifi
- ・ 気軽に図書館を利用できる機会
- ・ 貸出可能図書全てを手に取れる
(開架に取りに行ってもらうのが申し訳ない)
- ・ あるテーマで本を紹介
- ・ 趣味でつながるイベント
- ・ 作家さんのワークショップ
- ・ 作家さんのトークセッション
- ・ 昔を感じられる内装
- ・ 映画に関連するイベント

〇〇を解決したい！

→ そのためには？

- ・ 利便性…立地改善！
- ・ 作品発表…電子書籍利用
- ・ 楽しく…気軽なゲームイベント
- ・ 利用回数…開架冊数を増やす
- ・ 利用しやすく…行きやすい場所
喫茶店と一体化
- ・ 若者が集うためには
…コミュニティスペース
…イベントスペース
…市民が借りられるスペース

その他の感想

- ・ 図書館員が本好きなことが伝わってきた。
- ・ 情報発信にSNSを活用すると良いと思う。
- ・ いい景色を見ながら本を読みたい。
- ・ 子育て支援センターなどが一緒にあると、仲良くなったお友達同士と一緒に絵本をみる楽しみにつながるのでは？

前住んでいたところの図書館のここがよかった！

- ・ 駅直結、開館時間の長さ
- ・ 職員の熱意
- ・ 読み聞かせのボランティア
- ・ 子どもと大人のスペースがそれぞれ確保されている
- ・ 蔵書が全て見れたこと
(開架書庫も手続きを踏めば出入り可)
- ・ 藤島分館の雰囲気
静かに本を読める空気感
- ・ クリスマスイルミネーション
- ・ 若者の利用が多いところ
- ・ ギャラリー併設、休憩できるカフェ
- ・ アクセス、立地
- ・ スーパー、カフェとの複合



庄内弁の昔語りの様子



新図書館整備事業基本構想策定に向けて

分館図書館ミーティング開催！

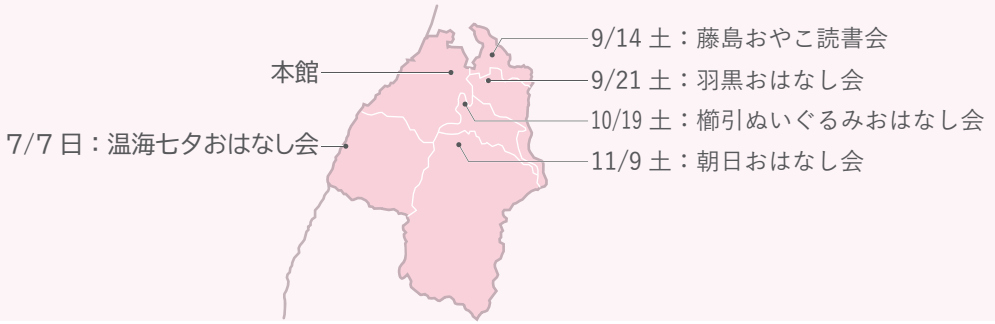
鶴岡市、藤島町、羽黒町、櫛引町、朝日村、温海町が合併、平成17年に新鶴岡市が発足して以降、旧5町村地域には分館が配置され、各地域の図書館サービス拠点となっています。
日頃から分館を利用されている地域の方々より、アンケート形式によるご意見を頂戴しました。

「図書館をどう使っていきたい？」

これまで図書館が取り組んできた活動…
“貸出、閲覧、レファレンス（参考相談）サービス、子ども読書活動、学校との連携、読書推奨講座の開催、郷土資料の収集・活用など”に加えて、これからどう使っていきたいかを話し合いました。

例えば…

本に出会う→
居場所（安心できる場所、活躍できる場所）
暮らしと仕事・地域に役立つ



	こんなことができたらいいな	〇〇を解決したい！	→ そのためになにがあれば	今の分館にできること	その他感想
温海分館 セタおはなし会	・ゆっくり本を読む ・マンガ本を読めたらいいな ・日本の中でも鶴岡の図書館はこんな特徴あることをアピールできるようにしたい ・各集落に移動図書館を増やしてほしい ・産業・漁業・商業の情報を共有し、横のつながりを強める	・スペシャリストから専門性の高い話を聞きたい ・正しい最新情報を知りたい ・車いすの方が利用できない ・カフェスペースがほしい ・本館 駐車場がほしい ・本館 テーブル・イスが満席 ・本館 レファレンスが少ない	・心地よいソファ・イス ・本をさがしやすく、戻しやすい本棚 ・マンガ本もあるとうれしい	・団体貸出の手伝いをする方を増やす ・読書クラブのような本を通した活動を大切にする ・動かないスペースの本を回転させるのはどうでしょう？ ・地域の憩いの場に人が集まることで活力が生まれる ・小さいが貸出者数、貸出冊数共優秀なので続けていきたい	・皆さんのいろいろなお話を聞けてあつみでもいろいろな取り組みされていることを知ることができてよかったです。 ・温海分館の利用が思っていたより多くて驚きました。私も今後利用したいと思っています。 ・読み聞かせを通じて若い方～高齢の方とのつながりを実感！
藤島分館 おやこ読書会	・学生も行ける場所を！ ・本棚の横にイス等の休めるスペース ・高齢の方に自分の居場所を作る ・ゆっくり半日いられる空間が欲しい ・cafeがあったらいいな！ ・読書通帳機の導入←切望！ ・検索システムのバージョンアップ	・駐車場の確保 ・複合的施設としての効果的活用（ミニシアター・ギャラリー・飲食スペース・テラスなど） ・にこふるみたいなネーミングの工夫 ・藤沢周平記念館とのコラボ（コーナー設置） ・広い駐車場がほしい	・テーブル・イスがあちこちに置ければいいと思う ・ハード面はシンプルで良し、メンテナンス費用削減でソフト面を充実させてほしい。 ・乳児を連れて赤ちゃんの授乳室があれば親子連れにいいのでは？	・町の人々がもっと利用ができるよう、農業、獅子舞などの祭りコーナーづくり ・利用できていない本の整理 ・子供の読書が停滞しているように思える。少しでも子供たちに読書の楽しさに伝えて、本が一生の伴侶のような存在になれるよう活動を続けていきたい。 ・外履きを脱がないで入館できるともっと気軽に立ち寄れそうです。	・皆さんの思いのいろいろ聞けて良かった新しい図書館！楽しみ！！ ・もう少し地域の参加者が欲しかった。 ・誰でも気軽に利用できる図書館が理想！駅前近くが利用しやすいと思う。 ・関係者の皆様ご尽力お願いします。 ・新しい図書館とても楽しみにしています。
羽黒分館 おはなし会	・地域資料（町内会報・学校だより・etc）の徹底した収集・保存を！ ・外からこんな新刊が入ってますよとみられるコーナーを作ったらどうか ・少しおしゃべりしてもいい雰囲気の場所がほしい	・「小さい字が読みにくい」声に応えるべく大活字本やオーディオブックへ容易にアクセスできる仕掛けが必要	・地域資料保存スペース確保と利活用	・農業や観光など、地元ビジネス支援を！ ・庁舎側にも新刊のPRを掲示して図書館に連れてくる！	・濃密な対話ができ勉強になりました♪
櫛引分館 ぬいぐるみおはなし会	・親子で楽しめる図書館になって欲しい ・ミーティングの場 ・開館時間の延長 ・縁側のある図書館 ごろんとすると緑の田んぼが広がり、遠くに山が見え、横になって本を開いたり、子どもを寝かせたうえで、母が本を読む、など	・親が安心して出かけられる場にしていく ・(略)災害時に一時的に避難する場所であったり、非常食や毛布を備蓄する施設としても利用できるようにしてほしい ・駐車場少ない（スペースを広げていつでも利用できる） ・くつろぐスペース	・親子遠足で図書館に行ってみよう！ ・本を閲覧できる場所を広めにし、災害時にテーブルなどを退けたら人が避難できるスペースにできるようにしてほしい ・授乳やおむつ替えスペース ・棚を低くして見渡せるように、オープンなイメージの空間 ・学習スペース／キッチンスタジオ／コージーコーナー ・座り心地のいい椅子	・メディアルームを活用し、教育、保育の利用者を増やしていく ・学校、保育園への情報発信 ・イベントのチラシ配布	・様々な意見があり、新しい図書館に対する期待が大きいと感じました。 ・公立なので、できることは限られていると思いますが、魅力的な図書館ができるといいと思います。 ・様々な方の考えを聞く機会を持ててよかった。 ・読み聞かせボランティア同士の悩み（メンバー固定、聴く人が少ない）がどこでも共通していて、打開策として、活動する側からの発信スキルをアップする話し合い。
朝日分館 おはなし会	・おしゃべりをしたり、飲食をしたり、気軽に立ち寄れる場 ・学生・子どもたちの居場所になれる開館時間 ・現役世代が利用できるよう開館時間の延長 ・ママ友で子どもたちも一緒に集まれる場所 ・いきいき大学（農業講座）との連携（資料展示や貸出） ・同じ趣味を持った人が集まることができるコミュニティの場	・図書館のことをもっと広めたい	・「まなぼうや」（朝日地域広報）等に、今月新しく入った本を紹介するコーナーを設けるとか ・利便性の良い立地 ・カフェが併設している図書館	・新しい本館ができて、分館は存続させてほしい ・立ち寄る人を増やすための工夫 ・初めて来館する人にも分かりやすい入口の表示	・他の分館の現状を知ることができ良かった。 ・子どもたちに紙の本のおもしろさを今後も伝えていきたい。

こども読書を支える会アンケート報告

令和6年7月20日、20周年記念講座「絵本からSDGSを」にご参加頂いた方々にご意見をいただきました。

あなたにとってよい図書館とは？

- ・専門の司書さんがいて、長期にわたって子どもたちの読書案内をしてくれ、市民と親しく「本」の世界に誘ってくれる、そういう人がいる図書館を望みます。
- ・町、村に小さくても図書館は必要。又どこからでも図書館に行けるように駅前に作ってバスの終点になるように。
- ・知識を得る場であり、いこいの場あります。
- ・求める本がいつでも借りられ、学びたいときに学びができる学びのチャンスがある。希望する本・資料を提供してくれる専門の司書がいる。司書が活やくする図書館を期待します。
- ・私の場合、図書館は第2の家の様ですので、主に童話や絵本が沢山あった方がいいです。
- ・時々目は外に向けて、心を癒すことも必要ですので、素敵な木立や花畑も有ったらいいですね。
- ・話しが出来る場所があるといいと思う（感想を話し合える場所）。駅の中とか、足がなくても行ける場所。
- ・気軽に訪れやすい施設であること
- ・幼い子どもの遊び場も欲しい
- ・いろんな分野のあらゆる本があるのがいい
- ・乳幼児から高齢者まで、障がいのある人もない人も自分が学びたいことを学びやすい方法（本、タブレット他）でリラックスして学ぶことができる場所、交流できる場所（コーヒーも飲めると嬉しいです）。
- ・本が探しやすいようにパソコンを多く設置してほしい。
- ・座席が多く、ゆったり落ち着いて読書したり、探したりできる広い図書館。
- ・雰囲気よく、孫と一緒に楽しくお話会などに参加できる。
- ・司書の方がいろいろと案内してくれたり、相談にのってくれたりする。
- ・何かのついで…でも気軽に立ち寄れる場所、
- ・落ち着いてすごせる（しーんとは落ち着きませんが、子どもたちがなごやかな読書をする場所とすみわけを）⇒学習室（館内の図書を使わない）は不要
- ・本に詳しい司書さんがいる
- ・読みたい本、調べたい本などが探しやすい
- ・図書館の場所（看板）をわかりやすくしてほしい（うっかりすると通り過ぎてしまう）
- ・足を運びやすい
- ・居心地がいい
- ・読みたい本がたくさんある
- ・30年近く全く生活に関りや接点がありませんでした（今日の“SDGSと絵本”の講演会にお誘いがあったままた来ましたが、新鮮でした）。
- ・まんが本がおいてある
- ・すぐに本を紹介してくれる司書がいる
- ・お話を催すことができる
- ・古い本から新刊まで、子どもから大人までいろいろな本が読める
- ・知りたいことが確実に調べられる資料がある
- ・くつろげる
- ・行きやすい（第1から第2Pまでアクセスが悪い）
- ・ガラスが多く、自然がある
- ・フリーWi-Fiがある
- ・カフェとかがある
- ・新しい建物
- ・通いやすい（通学路にあるなど）
- ・様々な分野の本（映画のパンフレット、マンガ、ライトノベル）

図書館でやってみたいこと。

- ・文化を共有する空間が欲しい。子どもたちが楽しく足を運んで、本が読めたり、遊べたりできる子ども図書館などがあったらいいと思う。
- ・一冊を介しての読書会（鶴岡には文系の大学がないので文学の専門家がいらない。一冊の本を深く味わいたい）
- ・たくさん本に囲まれての読書会。文人等の話を聞くこと。
- ・読書会を図書館でやってみたい。
- ・今回のような絵本や本にかかわる研修会
- ・今後増々高齢者がふえ（私も含めて）、ここまで足を運ぶ交通手段が難しいので、そこら辺を考えてほしい。
- ・20人位の人が入れる小部屋で常に朗読でき、聞いてほしい。
- ・豊富な蔵書
- ・貸し出しのルールが明確
- ・図書館でプライバシーを保ちながら読めるスペースが確保されている。
- ・年代や興味に応じたブックリスト作り
- ・子どもも大人も楽しめるお話会
- ・作家の方を招いて講演会
- ・テーマを決めて、本の紹介（コーナー作り）
- ・エプロンシアター、パネルシアターなどの手作り講座（託児有）
- ・友達と待ち合わせができるちょっとしたcafeの併設
- ・ボランティア
- ・本の貸出だけと思っていましたが、図書館で行うイベントのチラシをコミセンなど、市民が集まる所を張り出してほしい。
- ・年齢とわず、読んだ本の感想を集め、大勢の方に知らせ、本に興味、関心を持っていただく。
- ・ゆっくり本を読む
- ・仕事をする
- ・手作りで絵本を作りたい。企画、原案⇒原画、紙選び、製本までの講座
- ・カフェでコーヒーをのみながら読書をしてみたい
- ・大人向けのクイズやイベント
- ・原画展
- ・コンクール（ポップ、手作りの本とか）
- ・ボランティア、バイト
- ・棚に本をかざる
- ・小説⇒マンガ化、マンガ⇒小説化のものを多くする
- ・各年代の方の本を通しての交流
- ・勉強の教え合い（少しにぎやかでも大丈夫なエリア）

学校図書館研修会アンケート報告

令和6年9月25日、学校図書館研修会にご参加頂いた方々にご意見をいただきました。

〇〇を解決したい、こんなことができたらいいな。

- ・離れた地域に住む子どもたちは大人が連れていってくれないと行けないので、これまであまり図書館にくる機会がなかった親でも行きたいと思える場所になるといいと思います。
- ・幼児のうちは親子で絵本に親しむ機会（寝る前の読み聞かせなど）があるが、「児童書→一般書」スムーズな自然な移行こそ、子供が本好きでいれる大事なことだと思う。親の姿を見て子は学ぶので（似る）親が本を好きになれるよう、子育ての上で本の大切さ、興味がわくようなイベントを企画していただけたらいいのかなと思いました。
- ・学生の勉強場所としてよく利用されていますが、すぐに席がなくなってしまいなかなか利用できないことが多いようなので、もう少し席を増やしてもらえたら学生の利用も増えると思います。
- ・図書担当職員向けに仕事に役立つイベント・講座を何でもよいので開催出来たらうれしいです。
- ・学校の団体貸出「この本が借りたい」というのをインターネットで予約したい。
- ・静かに学習や読書できる部屋と、ある程度音がしても大丈夫な部屋がわかれていいなと思いました。
- ・子ども達も端末を持っているので、それを利用して予約⇒やまびこ号とは別に各小中高をまわって予約した本の貸出・返本ができると良いと思います。
- ・いろいろな種類の本を読んでもらいたい
- ・夏休みなどの長期休み中の本離れ・ゲーム漬けの解消
- ・調べ学習で使う本を探す時、生徒に分かり易い本を選びたい。
- ・バスを利用して遠方の方の図書館への送迎ができるといいですね（お子様やお年寄りで移動の手段がなく、図書館を利用する場合）。
- ・夏休みなどの長期休みの時の子供達への勉強場所（新しい図書館への希望）
- ・絵本から児童書への移行。
長いお話や名作、古典等の読み聞かせ、POP、ブックトークの会
- ・短い話やアニメ化作品の小説版は読むが、長文や名作を読めない子が増えている。
- ・授業に使いたい本が学校の図書室にない、すぐに購入できない場合、図書館⇒図書室（学校）に貸出してほしい。
- ・本の異文化交流会（イベント）
- ・高校生・大学生が利用したい場所に図書館を！駅前とか。
- ・多賀城の図書館はソファがあったりカフェがあってよかったです。
- ・図書館だけでない複合施設だと利用者も増えるのでは？
- ・子ども図書館のように低学年、中学年のコーナーがあるといい！
- ・子どもをつれて行きたい所（あそびせられる所）だとついでに親も利用するのでは？
- ・今のままでもよいと思う。色々なことをしていただいている。
- ・オープンスペースでの朗読会やミニコンサート
- ・プラネタリウムを併設したらゆったり過ごせそうです。
- ・地産地消コーナー
- ・パソコンやスマートフォンなどで電子書籍を借りたり、閲覧できるサービスがあるといいと思います。
- ・メディア等におされている
- ・読書時間の確保
- ・ボランティア（読みきかせ）の不足
- ・図書館でYAコーナーに置いてある本や、学生に人気の本はどういうものか、選書の参考に知りたいです。中学生がどれくらい図書館で本を借りているのかなども。

そのために必要なこと

- ・ミニイベントを行えるスペースを作り、本との関連の有無に関わらず魅力的なイベントを開催し、そこに来たついでに図書館にも足を運んでもらえるようなしかけがあると思います。（酒田市立図書館のイベントが楽しそうです）
- ・親世代に魅力的な読書イベント
- ・団体貸出
- ・イベント児童書の自由研究特設スペースの活用
- ・検索画面で、文字ばかりなのか、グラフや絵が多く載っているのか、ルビはふってあるのかかわ分かれるとありがたいです。
- ・スクールバスのご活用はいかがでしょうか？可能であれば。
- ・会議室や展示向けの部屋などに長机を並べて子供達への一般開放（内陸地方の図書館では子供達への勉強場所を提供している所もありました）。
- ・導入だけでも大人が読んで、本の入り口に立たせてあげる。本のおもしろさにふれる機会を作る。
- ・大人は夜の朗読会があってもよいかと。持ちよった本を読みあうサークルとか。
- ・図書館⇒学校への文書便の様なもののルート整備
- ・外国の本の受け入れ（？）イベントスペースの設置
- ・講堂の扉をなくし、開口を大きくする。
- ・天文、神話、占いのコーナー⇒天文教室
- ・在来野菜コーナー⇒給食（鶴岡榮祥なので）、食育につなげる。
- ・デジタル化
- ・保護者も忙しい。ただ、協力なくては子どもも興味をもてない。また図書館等へ足をはこべない。子どもと一緒にできる何か…。
- ・小学生向け、中学生向けのおたよりカリストなどがあればありがたいです。校内で配布か紹介ができたらと思います。

その他自由意見

- ・やまびこ号が来ると毎回子どもたちが目を輝かせて本を選んでいきます。新しい図書館になっても継続して行ってほしいです。
- ・団体貸出、学年学級への個別貸し出しなど、迅速丁寧に対応いただきいつもありがとうございます。今後ともよろしく願い致します。
- ・いつも調べ学習でお世話になっています。開架にあれば手に取って選書することができののですが…
- ・YAコーナーが充実していて、選書の参考にさせていただいています。
- ・分館として地域のコミセンを利用してみてはいかがでしょうか。除籍本の有効活用もできそう。管理は地域ボランティアの力でできないものなのでしょうか？地域力がある地区と感じています。
- ・7年生への利用カードありがたいです。ショート動画やゲームに時間をとられ、家庭で読書する親子が減っているからこそ、学校でしっかり読書の時間を確保したいが…
- ・子どもから大人まで、たくさんの方が利用する“図書館”という場所がただ本を読みに行くことだけではなく、立ち寄りやすい居場所になるように、図書職員として私もがんばっていきたいです。
- ・今選本する時は鶴岡や酒田の図書館で目を通してから選ばせていただいています。でも酒田の方が多い気がします。たまたまでしょうか。
- ・予算が少ないので、購入する前にどの位の専門書だと生徒が読めるのか、試すことができて助かっています。
- ・やまびこ号が子供達は大好きです。図書室の本と違い、たくさん選べるのがうれしいらしいです。
- ・温海分館より、本を探していただいたりとても助かっています。

“こども会議”を開催しました！

鶴岡市では、こどもや若者の夢や希望が叶えられるまちづくりを目指すため、こどもや若者から直接意見を聞く機会を設けました。テーマは“こども達が気軽に集うことができる、理想の居場所を考えよう”です。「図書館」「本」「居場所」に関連する意見も多く頂きましたので、ここにご報告させていただきます。

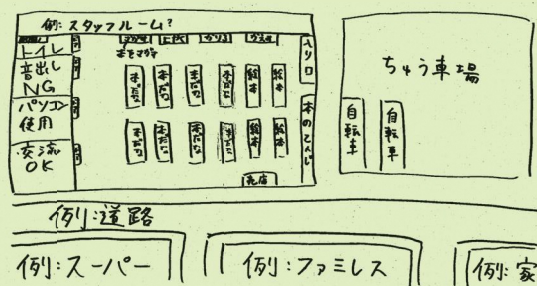


参加者 市内小・中学生 8名
日程 令和6年7月～8月の4日間

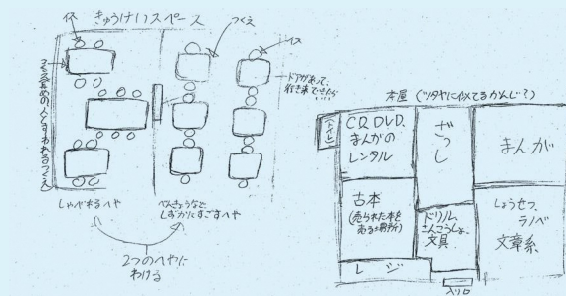
わたしの考える“理想の居場所”

- ・本だなのある部屋、人と話せる部屋、静かにする部屋が分かれている。
- ・見渡しの良い場所にある。
- ・新しい出会いや夢中になれることが見つかったり、生活が充実するように。
- ・みんなにとっての“居場所”にできるようにしたい。
- ・初めて会う人とも交流してみたい。

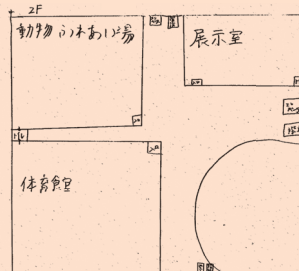
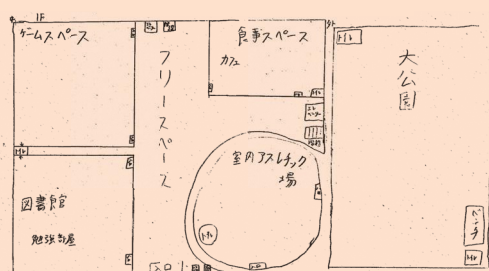
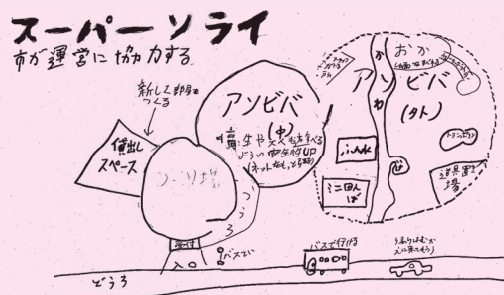
イメージ



- ・子どもだけで行ける距離に本屋がほしい!!
- ・カフェなどの休憩スペースがあるといい。
- ・雑誌やマンガ、CDやDVDなどのレンタルが出来るといい。
- ・家以外に友達と勉強できる場所があると便利。
- ・“居場所”ができたら、友達と宿題をしたり、たくさん本を買ったりしたい。



- ・中高生も無料で外でも遊べる場所。
- ・バスで子どもだけでも行けるように。
- ・貸出スペースでワークショップや展示を開催できるように。
- ・屋外が好きな子のために、外の遊具も充実させる。



図書館ナイトツアー開催！

2日間にわたって、延べ62組（応募総数67組）、173人（うち小学生78人）に参加いただきました。

①閉架書庫体験、②郷土資料説明、③カウンター貸出体験、④本の配架体験のあと、アイデアを発表してもらいました！

テーマ

あなたは、**図書館が好きですか？どんな図書館なら何度も行ってみたいとおもいますか？**
あなたの「**こんな図書館あったらいいな♪**」を教えてください。

キャッチフレーズを書いてくれた子、絵を書いてくれた子、作文を書いてくれた子...

173人分の「こんな図書館あったらいいな♪」は、こどもらしい夢あふれるアイデアがいっぱい！！

もしかしたら、何年か後に新図書館で本当に実現するかもしれません！！今後の図書館計画にこうご期待ください！

ナイトツアーの流れ



ナイトツアー全体説明



郷土資料...読めない！！



カウンター貸出体験...将来の司書??



配架体験：ラベルを見て戻します！

みんなのアイデア例

読み語りをしてくれる図書館

魚とクラゲとチンアナゴのいる図書館

本を元の場所にもどしてくれるロボットがある図書館

カフェのある図書館

飲食ルームのある図書館

学校の図書室と市立図書館がつながれば便利

音楽図書館

ボタン一つ押して本を取り出せる図書館

喫茶店といっしょの図書館

コンビニ、公園、遊び場のある図書館

子ども・赤ちゃんが思いっきり楽しめる図書館

大人の図書館

本を借りるとピエロがふうせんをくれる図書館

声に出したものの関連する本のプログラムを出す図書館

星のカービィの小説とコミックを貸し出している図書館

遊べる部屋と宿題ができる部屋と本を読める部屋、

赤ちゃんがすごせる部屋のある図書館

宝石の種類などを調べることでできる図書館

カブトムシのことが調べることができる図書館

いきものの部屋やジャングルの部屋、お菓子の部屋、

ものづくりの部屋があって本の世界に入り込める図書館

シリーズがいつも全巻ある小説がたくさんある図書館

壁に絵がいっぱいある図書館

遊び場のある図書館

恐竜がたくさん出てくる図書館

カフェや書店のある明るく開放的な図書館

映画を観れる図書館

自動音声で案内してくれる図書館

願いがかなう図書館

虹色の図書館

水族館の中にある図書館

本のコンシェルジュがいる図書館

どこにいてもすぐに本が届く図書館

迷路図書館

ちいかわがいる図書館

中庭がある図書館

屋上がある図書館

いろいろなすかがある図書館

ロボット図書館

ねこのいる図書館

ドーナツ型の図書館

水族館にいたような図書館

いすかもふもふの図書館

自分に合う本をいろいろ診断で選んでくれる図書館

ファンタジーの本がたくさんある図書館

明るい図書館

いろいろな本がある図書館

コロコロときょうコレクターのある図書館

ねこのいる図書館

マリン図書館

みんなと感想を言いあえる図書館

本の中に入りこめる図書館♪

タブレットの中のロボットが本をえらんでくれる図書館

木の形でガラス張りの子どもの部屋がある図書館

飲んだり食べたりしながら本を読める図書館

ピアノや楽器をえんそうできる図書館

もふもふの大きな犬がいる図書館

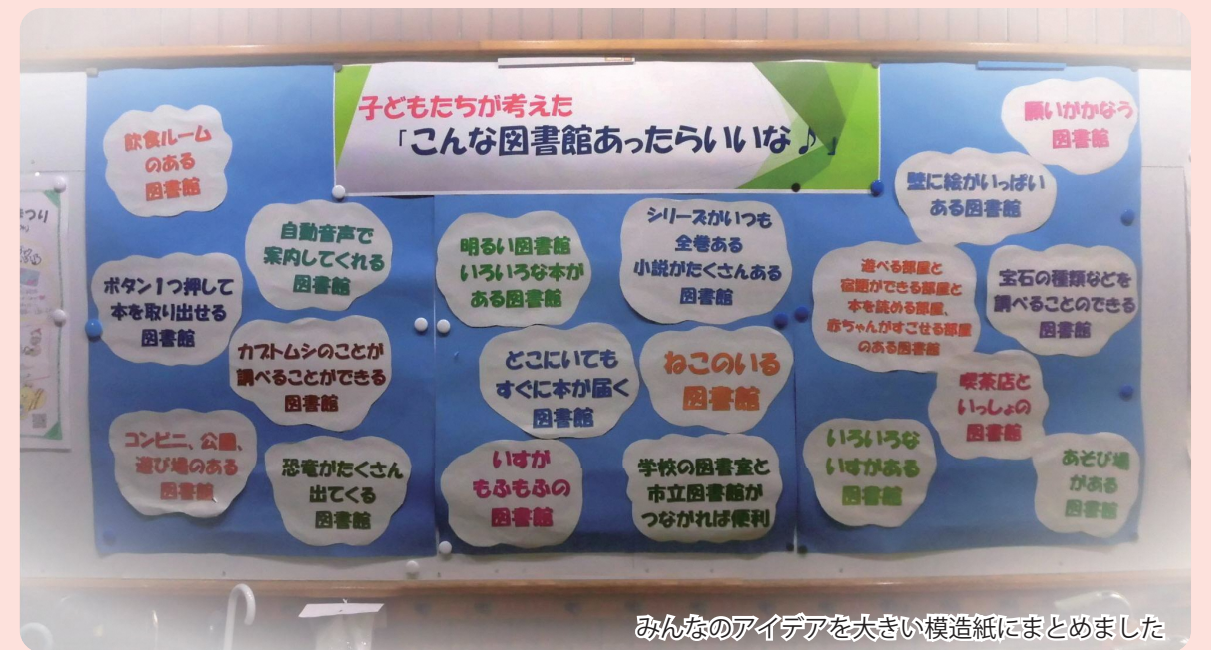
動物とふれあえる図書館

冬は足湯図書館 夏はドクターフィッシュ図書館

展示風景



エントランスに図書館づくりに関わる本と一緒に展示しました



みんなのアイデアを大きい模造紙にまとめました



絵やキャッチフレーズを開架室の壁面に展示しました

鶴岡市立図書館のサーバーへようこそ

鶴岡市では、新図書館整備事業の基本構想策定に向け、新たな図書館のことについて語り合う「新図書館構想つるおか」サーバーを設置しました。新しい図書館で、あんなことがしたい！こんなことがしたい！みなさんの図書館について、ご意見・アイデアをお聞かせください。投稿された内容は、基本構想策定の参考にさせていただきます。



このサーバーの関わりは？

このサーバーは、企画懇話会、図書館ミーティングだけでなく、たくさんの方々からご意見・アイデアをお聞かせいただく場として設置しました。関わり方は、人それぞれです。例えば…

1. 企画懇話会や図書館ミーティングでの話題に自分の考えやアイデアを投稿してみる
2. 図書館ミーティングに参加したけど、言い忘れたことを付け足してみる
3. とりあえず、どんな会話がされているか様子をみてる

投稿する際は？

投稿する際は、次のことに気を付けてもらえると嬉しいです

1. 考え方は人それぞれです。相手のことを想像し尊重して投稿しましょう
2. 否定することは簡単です。より良くするするための投稿に心がけましょう
3. 画面の向こうには人がいます。お互い気持ち良いやり取りができるよう心がけましょう

図書館から意見への返信ってあるの？
都度個別にはしませんが、期日を区切ってまとめて返信いたします。

あなたにとってよい図書館とは？

HA: 私自身は余り現在の図書館に不満はないのですが、移設するのであれば市民がアクセスしやすい場所に建設して欲しいです。アクセスの容易さを最重要視しています。

立地

HA: 読みたい本を借りたり返したりするだけで図書館に行く事が面倒な時もあります。駅に返却ポストがあるとか、あるいは宅配便のロッカーの様に24時間受け取りができるロッカーが駅にあるとかすると便利だと思います。または路線バスの比較的空いている時間の便などで本を返せる返却ポストを、バスの運転席の横に設置してもらえるのも便利かもしれません。鶴岡のバスは人だけでなく本も運んでもらえればありがたいです。

しくみ

HA: 書庫に入りきらずに廃棄されてしまう本のある事を心配されている方が居りましたが、例えば図書館のサポーター制度の様なものが出来て、廃棄される本の保管をサポーターが自宅で行って、借りたい利用者がいる時に図書館に持っていける様な仕組みが構築できれば書庫の確保の助けにもなるかもしれません。課題は沢山あるでしょうけれども本を借りるだけの図書館ではなく、逆に貸したりシェアしたり出来ると蔵書が拡大しないでしょうか。まちナカと言うよりまちジュー図書館のような感じで、図書館がさらに身近になりそうです。

しくみ

KA: 著名な建築家にデザインを依頼したような華美な建物でなくて良いので、紫外線や湿気から蔵書を守り、座席数と駐車台数の多い図書館であればよいと思います。

建物

SI: 僕も図書館をよく利用しています。鶴岡市立図書館は本を借りに行ったり、学生の勉強部屋的な静かで閉鎖されたイメージが強い印象を感じています。現代の図書館建築は子育て・飲食・音楽やイベントなど、賑やかな文化の中心地として計画されることが多いので、鶴岡の図書館も若者や子供たちが集まる、賑やかな場所になって欲しいと個人的には思います。

交流

OS: 読みたい本があった時に、いつでも手元に取り寄せて無料で読めることができることが良い図書館であると思います。本の価値は、その本を読む人が多いかどうかでは決まらないと思うので所蔵スペースを拡張して専門書をもっと増やしてほしいです。

資料

MI: ちょっと、趣旨とは違うかも知れませんが、検索した本が館内にある場合、その本のある場所をすぐにわかるようにして欲しい。今は番号から場所を探さないといけないけど、とてもわかりづらい時がある。

しくみ

KE: 私にとって良い図書館は、・駐車場に困らない・椅子が沢山ある（ソファは耐久性と寝方がいるので不要）・分類の偏りが少ない新規図書購入（売れ筋、ベストリーダー、作家を重視しない）・リクエストがしやすい（係員を通さない手続き）・子連れ、親子連れでいつも賑やか。

建物

しくみ

KE: 今日実際にあったことですが、検索P Cを独占使用している方がいらっしゃいました。私の場合ほぼ2～3分しか検索P Cを使わないので、「何をそんなにゆっくり見ているんだ」ととても嫌な思いをしました。何か良い改善案はないでしょうかねえ。「注意書き」だらけの図書館はイヤだし。

しくみ

あなたは図書館で何をしたいですか？

HA: あまり文学などについては関心が大きくないのですが、関心を持った内容について最初に頼りたいのが図書館の資料です。

資料

HA: 図書館ミーティングに参加して、ハード面よりもソフト面での充実に期待する意見を言われる方が多い印象があったのですが、図書館に多くの機能を求めすぎてもスタッフ側の負担が大きくなるのを心配します。イベントなどを企画するスペースは図書館の中でなくても隣接していたり近くにあって連携すれば良いのではとも感じます。その様なスペースなら高校生らの居場所にも時間によっては活用できないでしょうか。書庫の確保や図書館本来の人と資料を結び付けていく機能を充実させていくといったシンプルな機能もデジタルを率先して活用して欲しいです。

デジタル

SI: 図書館に行くと、なんだかリフレッシュできたと感じるような、そんな場所になって欲しいです。コーヒー飲みながら本を漁りたいです笑

機能

OS: 静かに本を読みたいです。図書館の来場者数が多いことを良い図書館であることの目安にする人もいますが、そのような市場原理で図書館の良さを測るべきではないと思います。図書館にくる敷居を低くするために、“声を出して本について話してもいいスペースを設ける”という案もみましたが、そこに来る人々が本のことをだけを話しにくるわけではないように思え、来場者数を増やすために本来の図書館の目的から大きく離れたことができるようにすることは間違っていると思います。本が置いてある超強い公民館を創ることと、良い図書館を作ることは別のこととして考えていただきたいです。

機能

OS: 自分が知らなかった本があることに気づきたいです。そのために地下の閉架書庫なども条件付きで見学できるようにしてほしいです。

しくみ

OS: 知識の幅を広げたいです。法律や歴史や数学など色々な分野の専門家を呼んで講演会を開けるようなスペースを作り、自分の生活や関心がない分野の本にも興味を持てるような啓蒙？普及活動をしてほしいです。NHKの番組の100分で名著のような入門者に噛み砕いて解説するような色々な分野の講演会をしてほしいです。

イベント

MI: 人それぞれ考え方はあると思うけど、FreeWiFIがあると助かる。ノートパソコンやスマホを使ったりとか。

デジタル

KE: 藤沢周平記念館とアートフォーラムと図書館を隣同士にするとお互いの客を呼び込める（笑）

立地

KE: 常連客向けの企画から新規客を呼び込み新たな常連客にする企画立案現状の各種企画は図書館内の蔵書案内（こんな本を集めましたよ、新聞の記事の本ですよ、他館の蔵書ですよ）がほとんどで、残念ながら図書館にいつも来る常連客にしか届いていません…係員の皆さんの努力は常連客には十分伝わっています…建て替えた後に新規客がどーんと増えなかったらそれを問題視し、叩く市民が大勢います。指定管理者制も視野に、入館者、貸し出し数を大幅に増やし予算拡充を目指しましょう。

運営

CA: 図書館でしたいことはコーヒーが飲めたりするカフェのような使い方をしたいです。明るく洗練された空間で日常とは違うリフレッシュの場としての機能を求めています。あとは今の出版（小説、ドキュメンタリーなど）の流行が知れると嬉しいです。

機能

SK: 地域の新聞や大手の新聞のデータベースを使って調べものができるといいですね。新しい図書館では結構あるサービスです

デジタル

郷土資料館の利活用方法は…

HA: 実は郷土資料については最近大きな関心があります。鶴岡の歴史について頼れる存在は、やはり鶴岡の図書館です。地味な取り組みで構わないので未来のために資料を分かり易く残しておく、渋みのある一面も大切にしたいです

資料

HA: 家中新町になぜ図書館を作ったのだろうと考えてみた時に、たまたまハザードマップを見る機会があって、比較すれば浸水などの水害が少ない地域と気が付きました。ポツンとした図書館と思っていましたが、40年も前に、もしかすると大切な資料を最大限水害から守ろうとしたのかもかもしれません。対策を施せば立地はどこでも構わないですが、その様な意識も評価したいです。

立地

HA: 3回目の図書館ミーティングで“文学館があっても良いのでは”という意見がありましたが、私も同意見です。今は郷土の著名な作家の方の紹介は大宝館に展示スペースがありますが、郷土資料館での作家の方々の紹介が充実すると関心を持つ市民が増えたり、作家に関心のある観光客の方の来訪にも繋がるのではないのでしょうか。

展示

SI: 郷土資料コーナーは図書館の隅に追いやられてるのがアルアルって感じですが、刃物金物産業の町である新潟県三条市の図書館「まちやま」では、包丁や刃物のできるまでの工程が、館内ガラスケースに展示されていて、伝統文化の発信と図書館が融合していました。地域資料コーナーは3階奥にあるのですが、他の県の図書館よりも郷土資料コーナーに人が多い印象でした。食の都鶴岡でも、生かせるかもと感じた次第です。

展示

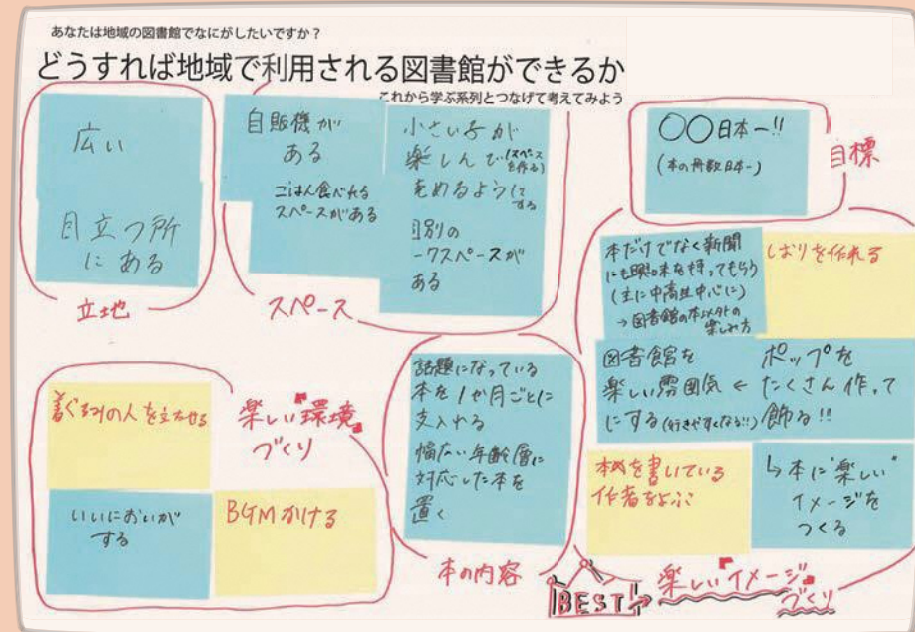
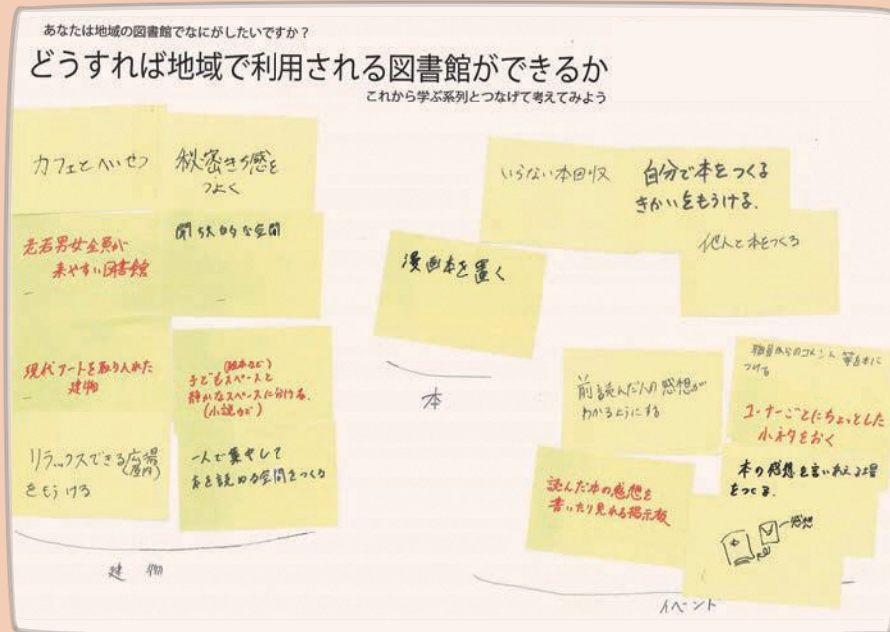
鶴岡中央高校図書館ミーティング開催！

新図書館計画に高校生の意見を取り入れるべく、11/19(火) 鶴岡中央高校で図書館ミーティングを開催、総合学科1年生 97名に参加していただきました。高校生の意見やアイデアを引き出すだけでなく、未来を担う皆さんにも図書館づくりのプロセスに参加していただくことで、多世代にわたって親しみを持っていただける新図書館を目指します。

「地域課題を探究しよう！地域のあらたな図書館を考える」

- ①講話 市立（公共）図書館の機能 …図書館・郷土資料館について
- ②グループワーク 図書館で何をしたいですか？

どうすれば地域で利用される図書が出来るか
これから学ぶ系列とつなげて考えてみよう



グループ意見まとめの一例

空間・設備

- ・個人スペース
- ・グループスペース
- ・静かな場所
- ・会話スペース
- ・個室
- ・仮眠スペース
- ・カプセルホテルのような小休憩可能な場所
- ・多目的スペース
- ・自習学習スペース
- ・開放的な空間
- ・吹き抜け
- ・螺旋階段
- ・ガラス張り
- ・公衆電話
- ・無料送迎バス
- ・段差を減らす / バリアフリー対応 / 車いす設置
- ・フリースペース
- ・個人ワークスペース
- ・老若男女が来やすい
- ・高齢者が立ち座りしやすい
- ・温泉 / マッサージ機

イベント・活動

- ・イベント開催
- ・季節に合ったイベント
- ・地域と関われるイベント
- ・読み聞かせサービス
- ・絵本の読み聞かせ
- ・ファッションショー
- ・被服の歴史展示
- ・ミシン体験
- ・クーポン作成
- ・スタンプカードと小物景品
- ・祭りをする
- ・地域住民で物語をつくる
- ・SNS 発信
- ・宣伝用ポスター
- ・広報活動強化
- ・動物と触れ合える場所
- ・服を再利用して制作・展示
- ・ドレスを飾る

本・書籍

- ・漫画が読める
- ・ジャンル別にグルーピング
- ・ジャンルの位置をわかりやすくする
- ・本の並べ方に工夫
- ・話題本や幅広い年齢層に対応した本を置く
- ・服飾、歴史、仕事関連の本
- ・視覚障がい者用点字本
- ・使わなくなった本をリサイクル
- ・本を販売
- ・本制作体験
- ・読みたい本に合わせたBGM
- ・感想掲示板

内装・インテリア

- ・緑を取り入れる
- ・鶴岡らしい飾り付け
- ・絵を飾る
- ・シャンデリア
- ・照明の工夫
- ・電球色の照明
- ・おしゃれな外観
- ・本の世界のような空間
- ・現代アートやイラスト展示

飲食・カフェ

- ・飲食スペース併設
- ・カフェで本を読める
- ・飲食しながら読書
- ・飲食店の設置
- ・キッチンをつくる
- ・本をテーマにしたカフェ

技術・デジタル

- ・本検索機を導入
- ・図書館アプリ
- ・free wifi
- ・利用者の意見箱を設置
- ・ポスター作成
- ・広報活動

子供・家族向け

- ・子供スペース
- ・遊び場
- ・読み聞かせ
- ・ファミリーで楽しめる場所
- ・キッズルーム
- ・ボールプール
- ・年齢別エリア
- ・子供と大人のスペース



講話の様子



グループワークの雰囲気

新図書館整備事業基本構想策定に関するアンケート結果

令和6年12月

鶴岡市

1 調査目的

新図書館整備事業基本構想の策定に当たり、市民の意向を把握することを目的とします。この結果をもとに、図書館サービスの改善や新たな施策を計画し、鶴岡に適した図書館の施設整備を行うための基礎資料とします。

2 実施概要

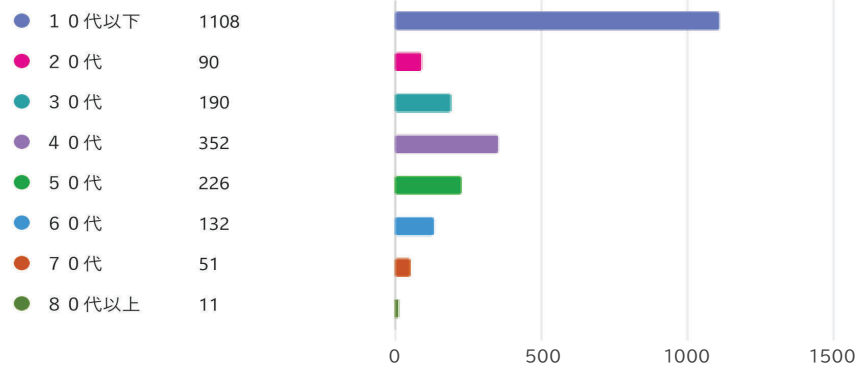
調査対象	中学生以上の市民（鶴岡市全域）
調査方法	・WEB回答（市立図書館HPへ掲載、鶴岡市内中学校・高等学校へ依頼） ・市立図書館（本館・分館）にて配布・回収
回答数	2,171件
実施期間	令和6年10月17日～11月11日

3 集計結果

- | | |
|-------------|--|
| (1) 回答者の属性 | 1. 年齢
2. 地域
3. 職業
4. 性別 |
| (2) 図書館利用状況 | 5. 図書館利用カード
6. 図書館利用の有無
7. 利用しなかった理由
8. 利用したい図書館
9. 利用したいサービス
10. 利用している図書館
11. 併用する図書館
12. 利用頻度
13. 利用目的
14. 交通手段
15. 図書館への移動
16. 図書館からの移動
17. 図書館までの移動時間 |
| (3) 新しい図書館 | 18. 新しい図書館に期待するイメージ
19. 新しい図書館に充実してほしい資料
20. 新しい図書館に充実してほしいサービス
21. 図書館と併せて利用したい施設・機能
22. 新しい図書館についての意見・提案 |

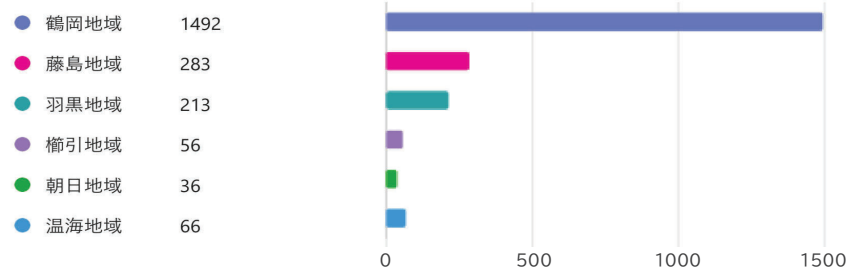
1. あなたの年齢についてお聞きします

○10代以下の回答が最も多く、全体の50%以上を占めています。



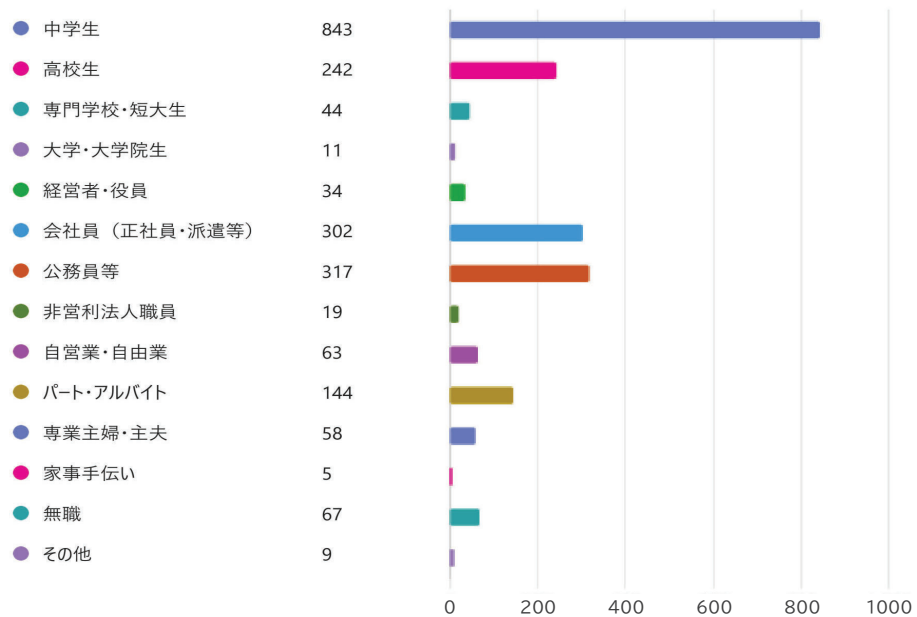
2. あなたはどこにお住まいですか（1つだけ選んでください）

○鶴岡地域が最も多く、全体の約70%を占めています。



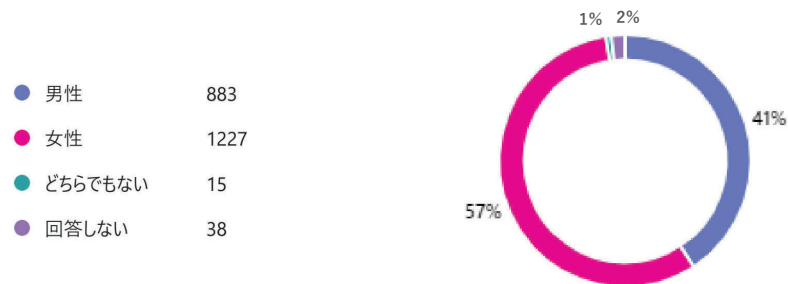
3. あなたの職業をご記入ください（1つだけ選んでください）

○中学生が最も多く、全体の約40%を占めています。



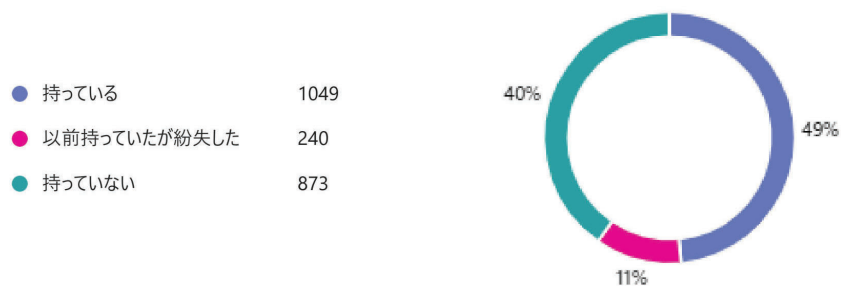
4. あなたの性別を教えてください

○女性の回答数が多くなっています。



5. 図書館利用カードをお持ちですか

○持っている方が49%とほぼ半数となっています。



6. 過去1年間に、図書館を利用しましたか

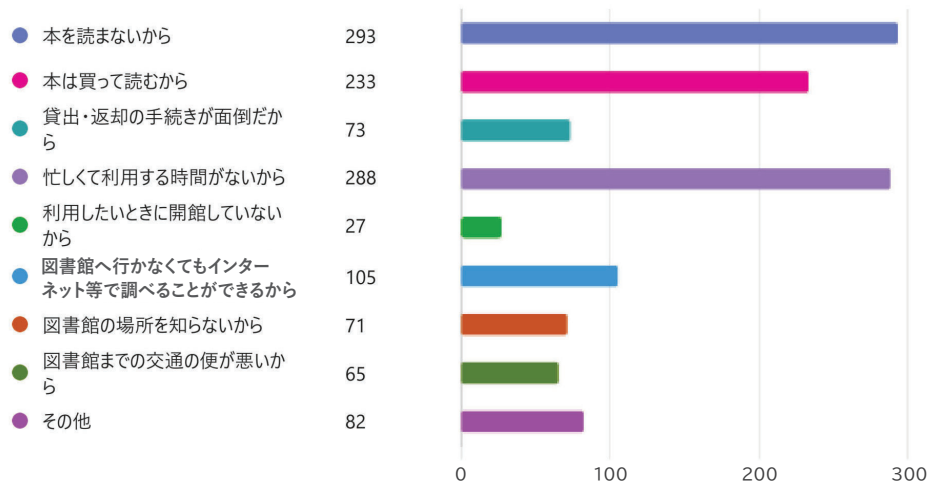
○利用しなかった方が多く、58%となっています。



7. 問6で「利用しなかった」とお答えの方にお尋ねします

その理由は何ですか（最も当てはまるものを1つ選んでください）

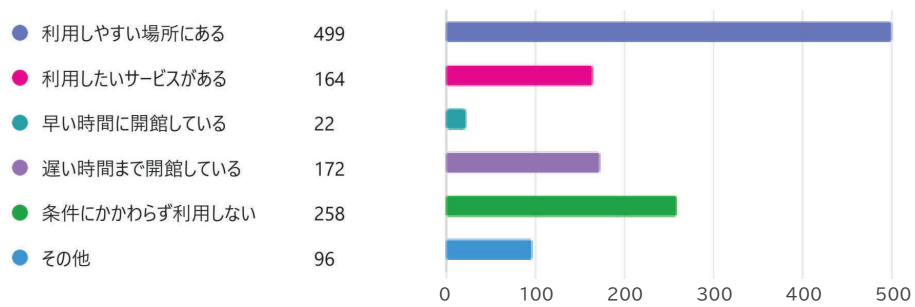
○“本を読まないから”が最も多く、次いで“忙しくて利用する時間がないから”が多くなっています。



8. 問6で「利用しなかった」とお答えの方にお尋ねします

どのような図書館なら利用したいと思いますか（最も当てはまるものを1つ選んでください）

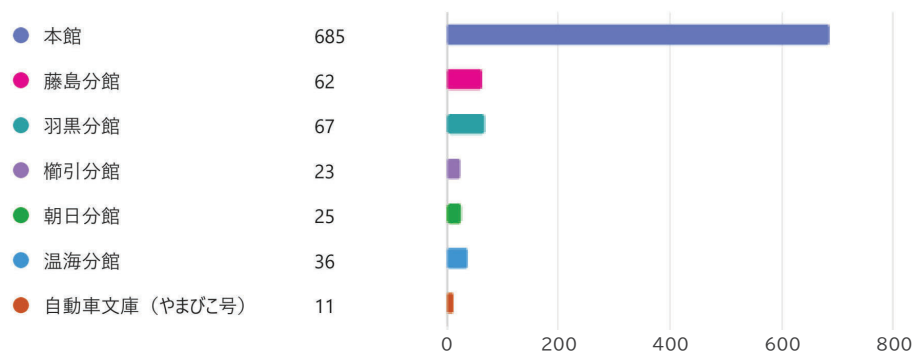
○“利用しやすい場所にある”が最も多く、41.2%を占めています。



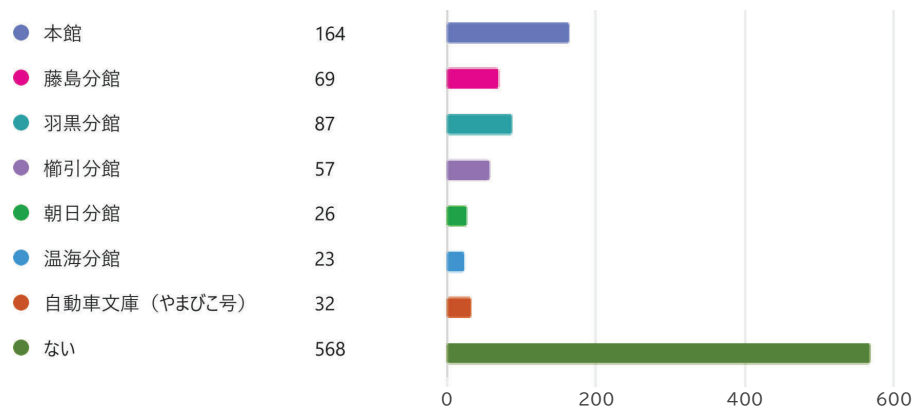
利用したいサービスの具体的な内容を教えてください

“併設”に関する記述が最も多く、“カフェ”、“飲食”、“wifi”も多くなっています。

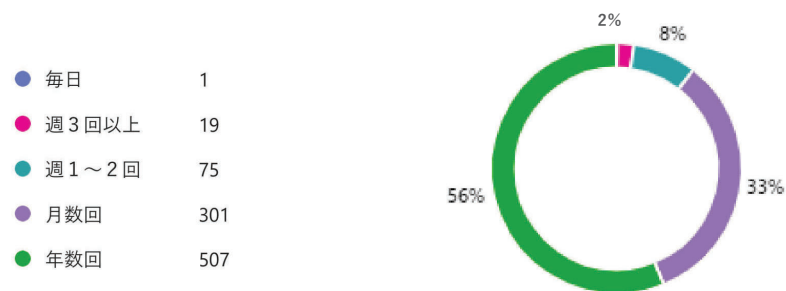
○本館利用者が多く、75%を占めています。



11. 問10で回答したところ以外にも利用する図書館はありますか（“ない”以外は当てはまるものを全て選んでください）
 ○ほとんどの方が“ない”と回答しています。普段分館を利用する方は、本館を併用する方も多いことが分かります。

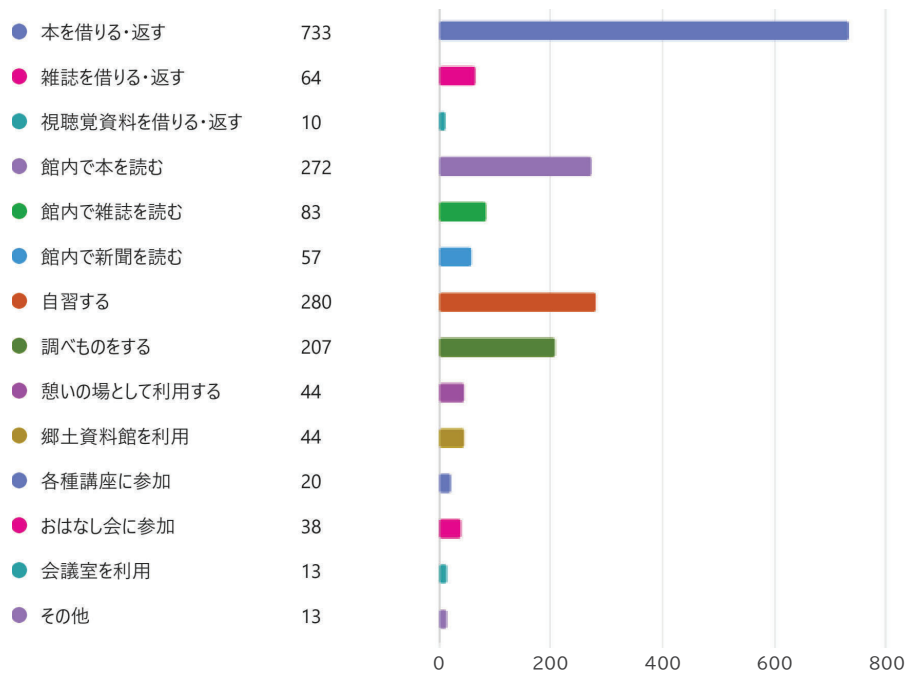


12. 問10で回答した図書館をどれくらいの頻度で利用しますか（1つだけ選んでください）
 ○年数回の頻度で利用する方が最も多く、全体の56%を占めています。



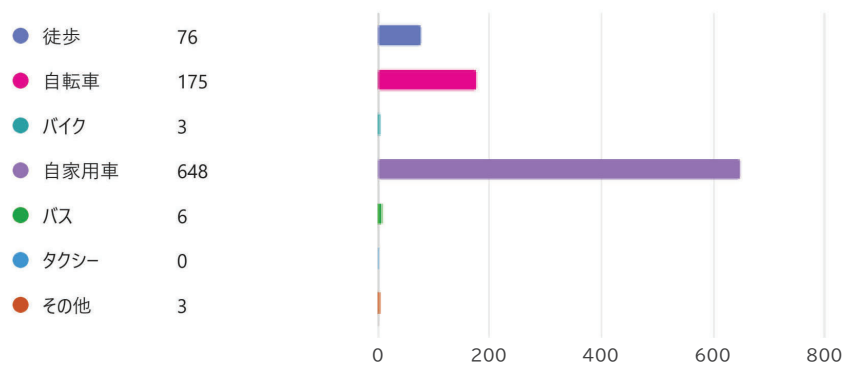
13. 図書館を利用する主な目的はなんですか（当てはまるものをすべて選んでください）

○“本を借りる・返す”目的が最も多く、次いで“自習する”、“館内で本を読む”が多くなっています。



14. 図書館への主な交通手段は何ですか（主なものを1つだけ選んでください）

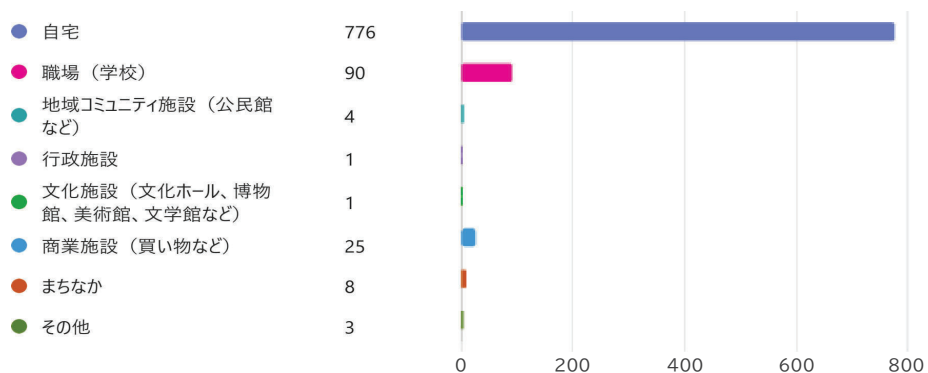
○“自家用車”が最も多く、全体の71.1%を占めています。



15. 図書館への移動はどこから、また図書館からどこへ移動しますか

(図書館への移動で最も多いパターンを1つ選んでください)

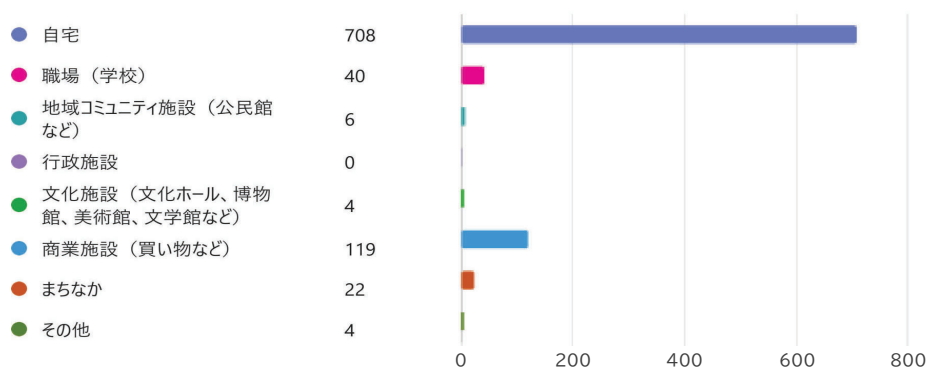
○80%以上の方が“自宅”から図書館へ移動しています。



16. 図書館への移動はどこから、また図書館からどこへ移動しますか

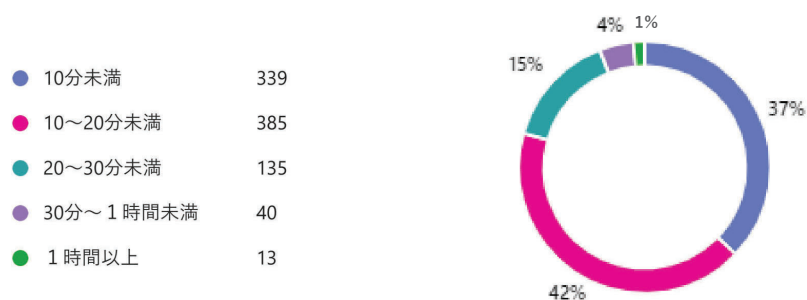
(図書館からの移動で最も多いパターンを1つ選んでください)

○78%の方が図書館から“自宅”へ移動しています。次いで“商業施設”が多く13%となっています。



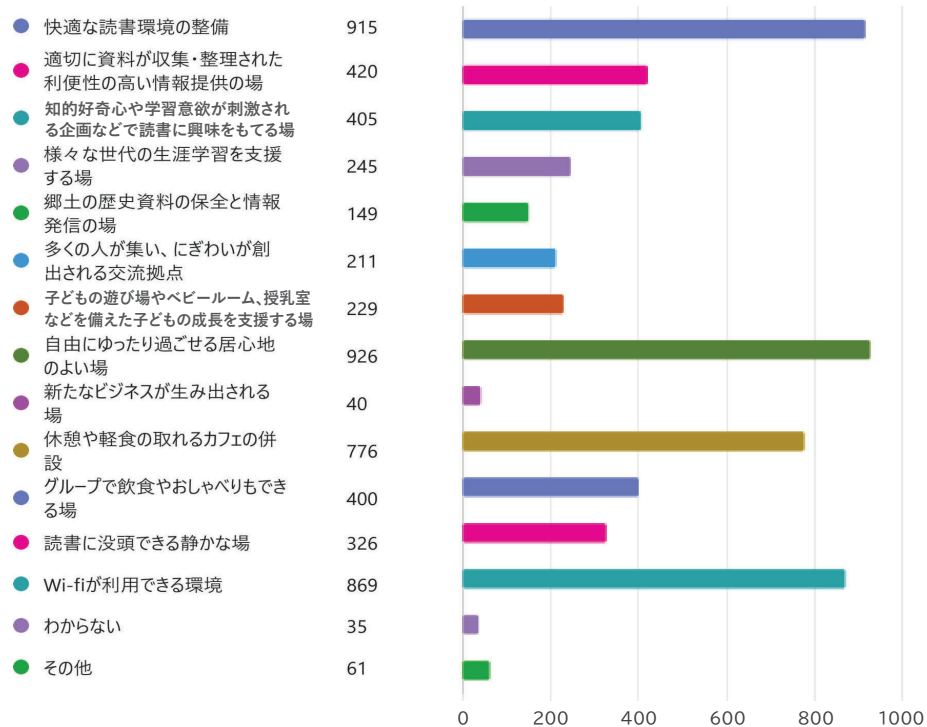
17. 図書館までの移動にかかる所要時間はどのくらいですか（最も多いパターンを1つ選んでください）

○“10～20分未満”が最も多く、42%を占めています。



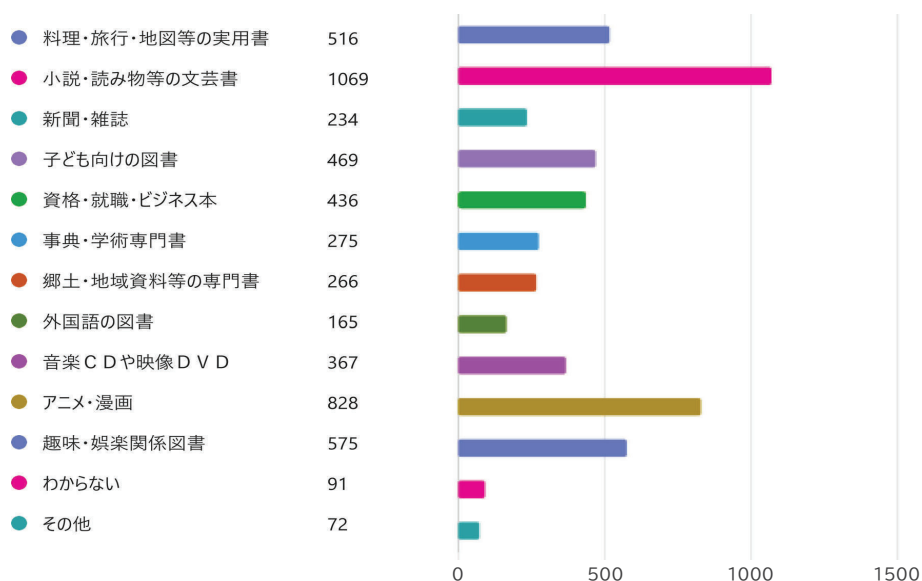
18. 新しい図書館に期待するイメージはどのようなものですか（あてはまるものを3つまで選んでください）

○“自由にゆったり過ごせる居心地のよい場”、“快適な読書環境の整備”、“Wi-fiが利用できる環境”の意見が多く、“休憩や軽食の取れるカフェの併設”を期待する意見も多くなっています。



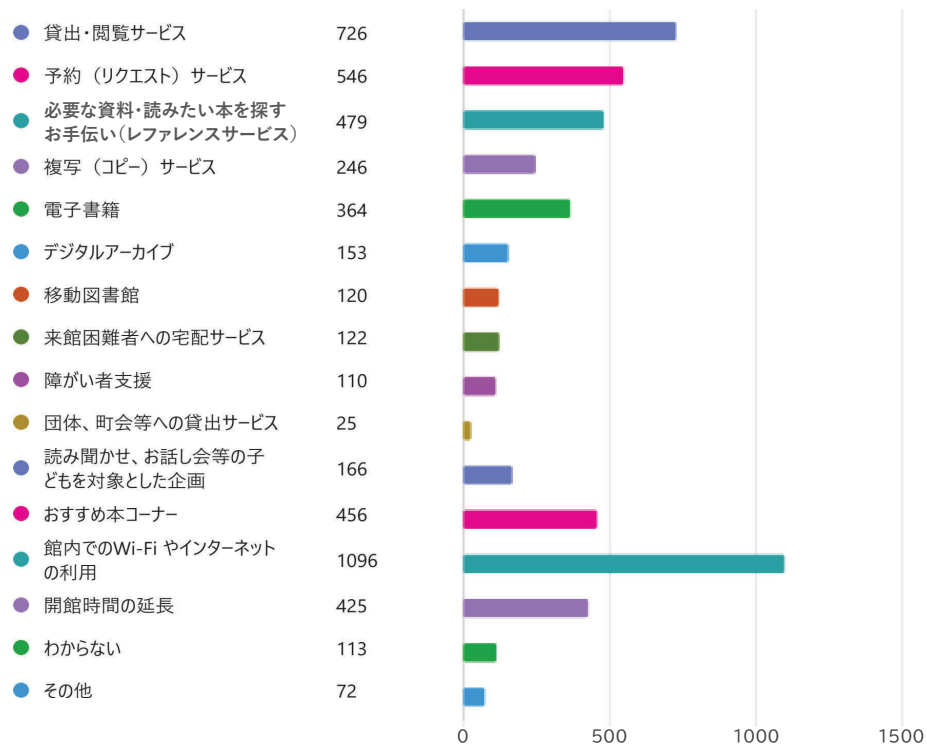
19. 新しい図書館に充実してほしい資料はどのようなものですか（あてはまるものを3つまで選んでください）

○“小説・読み物等の文芸書”が最も多く、次いで“アニメ・漫画”が多くなっています。



20. 新しい図書館に充実してほしいサービスはどのようなものですか（あてはまるものを3つまで選んでください）

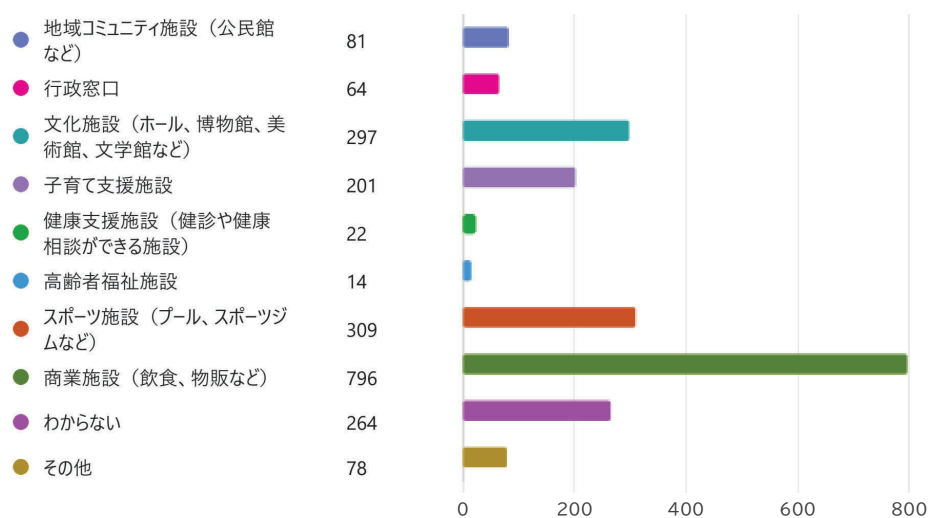
○“館内でのWi-fiやインターネットの利用”を求める意見が最も多く、次いで“貸出・閲覧サービス”を求める意見が多くなっています。



21. 図書館と併せて利用したい、あるいは近くにあると便利な施設や機能はどのようなものですか

（最もあてはまるものを1つ選んでください）

○“商業施設（飲食、物販など）”を求める意見が最も多くなっています。



22. 新しい図書館についてのご意見やご提案がありましたら自由にお書きください

○全体で681件のご意見をいただきました。主な意見は下記の通りです。

1. 施設の機能

- ・ 立地の最適化: 学生や地域住民がアクセスしやすい場所とし、駐車場を充実させる。
- ・ 自習スペースの拡充: 静かに集中できる学習スペースを設け、学生や社会人の学びを支える。
- ・ 飲食可能なスペース: 利用者が長時間滞在しやすい環境を提供するため、カフェや軽食スペースを併設する。
- ・ 快適性の向上: 長時間の滞在を可能にするため、空調や椅子の快適性を高める。
- ・ 複合施設としての機能: 商業施設や観光拠点と連携した施設づくりを検討する。

2. 図書館の役割とサービス

- ・ 地域文化の発信拠点: 鶴岡の歴史や文化を展示し、地域住民の認識を深める。
- ・ 多目的空間: 読書、学習、交流、育児など、多様な目的に対応する空間を確保する。
- ・ 多様なニーズへの対応
- ・ 静かさと賑わいの共存: 読書に集中できる静かな空間と交流の場を両立させる。
- ・ 蔵書の多様化: ライトノベルや趣味本など、幅広いジャンルを揃える。
- ・ 貸出冊数や手続きの改善: 利用者がより多くの本を借りやすい仕組みを整える。

3. イベント・活動

- ・ 地域連携イベント: 鶴岡の歴史をテーマとした展示イベントの開催。
- ・ 教育機関や福祉との連携: 学校図書館や医療・福祉関連機関との協働によるサービス提供。
- ・ 読み聞かせボランティア: 視覚障がい者や子ども向けの読み聞かせ活動の推進。
- ・ 本に関連したワークショップや講演会の実施。

あたらしいとしょかんと、どくしょについてのアンケート結果

令和6年12月

鶴岡市

1 調査目的

新図書館整備事業基本構想の策定に当たり、小学生とその保護者の意向を把握することを目的とします。この結果をもとに、図書館サービスの改善や新たな施策を計画し、鶴岡に適した図書館の施設整備を行うための基礎資料とします。

2 実施概要

調査対象	小学生とその保護者（鶴岡市全域）
調査方法	WE B回答（鶴岡市内小学校へ依頼）
回答数	1,373 件
実施期間	令和 6 年 10 月 17 日～11 月 11 日

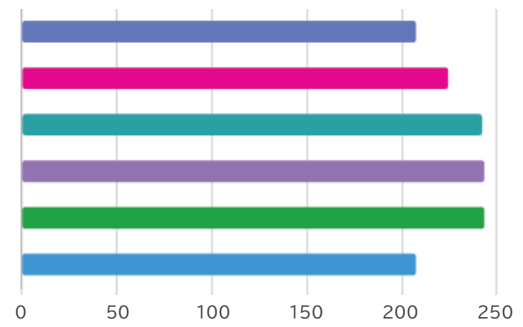
3 集計結果

- | | |
|-------------|-----------------------------|
| （1）回答者の属性 | 1. 学年（がくねん） |
| | 2. 性別（せいべつ） |
| （2）図書館利用状況 | 3. 読書（どくしょ）が好きですか？ |
| | 4. どのくらい本をよみますか？ |
| | 5. よまない理由 |
| | 6. よみたい本があったらどうしますか？ |
| | 7. 図書館（としょかん）を利用（りよう）しましたか？ |
| | 8. ふだんよく利用する図書館 |
| | 9. ほかに利用する図書館 |
| | 10. 図書館をどれくらい利用しますか？ |
| | 11. 図書館でどんなことをしましたか？ |
| | 12. 図書館にはどうやってきますか？ |
| | 13. 利用しなかった理由 |
| | 14. どんな図書館なら利用してみたいですか？ |
| （3）あたらしい図書館 | 15. どんなところがあればいいなと思うか |
| | 16. どんなものやイベントがあればいいなと思うか |
| | 17. あたらしい図書館について思ったこと |
| （3）保護者の皆さまへ | 18. 年代 |
| | 19. 性別 |
| | 20. 本をよむのが好きですか？ |
| | 21. どのくらい本をよみますか？ |
| | 22. お子さんに読み聞かせをしていますか？ |
| | 23. お子さんが何歳くらいまでしますか？ |

- 24. しない（しなかった）理由
- 25. 市立図書館にお子さんを連れていきますか？
- 26. いかない理由
- 27. 子どもの成長にとって大切な読書について、
気を配っていること
- 28. 新しい図書館について意見や希望など

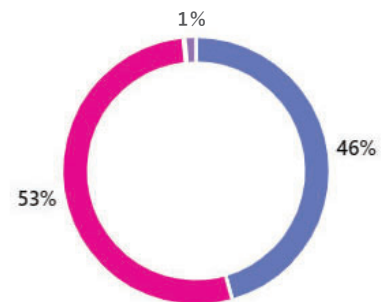
1. あなたの学年(がくねん)を教えてください。

● 1年生	207
● 2年生	224
● 3年生	242
● 4年生	243
● 5年生	243
● 6年生	207



2. あなたの性別(せいべつ)を教えてください

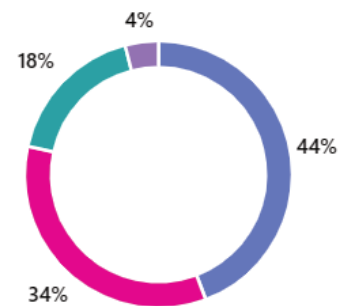
● おとこ	624
● おんな	723
● どちらでもない	3
● 回答しない	18



3. あなたは本をよむのが好きですか？

○“好き”または“どちらかという好き”という子どもたちが、78%を占めています。

● すき	605
● どちらかという好き	467
● あまり好きではない	240
● すきではない	55

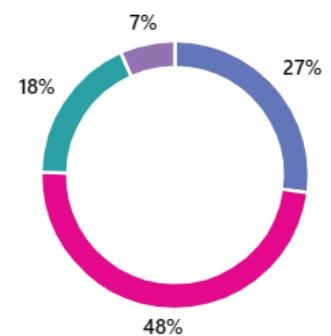


4. あなたはどのくらい本をよみますか？(まんが、雑誌(ざっし)は入りません)

(あてはまるものをひとつだけえらんでください)

○“まいにちよむ”または“1週間に2、3回はよむ”という子どもたちが75%を占めています。

● まいにちよむ	371
● 1週間に2、3回はよむ	660
● 1か月に2、3回はよむ	247
● まったくよまない	91

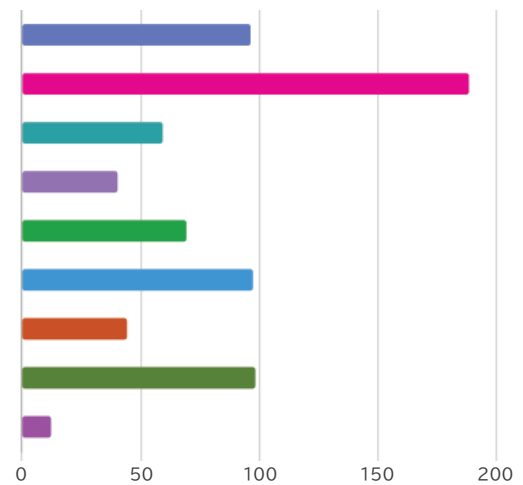


5.「1か月に2・3回くらい」「まったく読まない」と答えた人に聞きます その理由は何ですか？

（あてはまるものをぜんぶえらんでください）

○“テレビやゲーム…”が最も多く、次に“スマートフォンやタブレットでインターネット…”が多くなっています。

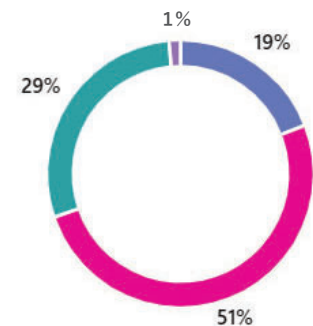
● べんきょうやスポ少などで忙しいから	96
● テレビを見たり、ゲームをしたりするので、本を読む時間（じかん）がないから	188
● 外で遊ぶので、本を読む時間（じかん）がないから	59
● どんな本を読んだらいいかわからないから	40
● 読みたい本がそばにないから	69
● 本を読みたいと思わないから	97
● まんがや雑誌（ざっし）しか読まないから	44
● スマートフォンやタブレットでインターネットを利用するので本を読む時間（じかん）がないから	98
● その他	12



6.あなたはよみたい本があったらどうしますか？（あてはまるものをぜんぶえらんでください）

○“学校の図書室（としょしつ）でかりる”が最も多くなっています。

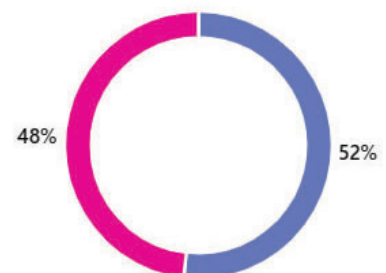
● 図書館（としょかん）でかりる	427
● 学校の図書室（としょしつ）でかりる	1134
● 本屋（ほんや）でかう	645
● その他	31



7.過去（かこ）1年間（ねんかん）に、市立図書館（しりつとしょかん）を利用（りよう）しましたか？

○“利用（りよう）した”がやや多い、52%となっています。

● 利用（りよう）した	707
● 利用（りよう）しなかった	658

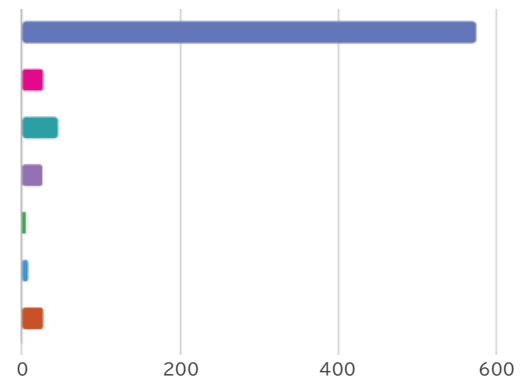


8.「利用(りよう)した」とこたえた人にききます

ふだんよく利用(りよう)する図書館(としょかん)をひとつだけえらんでください

○本館(ほんかん)が最も多くなっています。やまびこ号をよく利用するというこどももいます。

● 本館 (ほんかん)	573
● 藤島分館 (ふじしまぶんかん)	26
● 羽黒分館 (はぐろぶんかん)	45
● 櫛引分館 (くしびぎぶんかん)	25
● 朝日分館 (あさひぶんかん)	4
● 温海分館 (あつみぶんかん)	7
● 自動車文庫 (じどうしゃぶんこ) やまびこ号	26

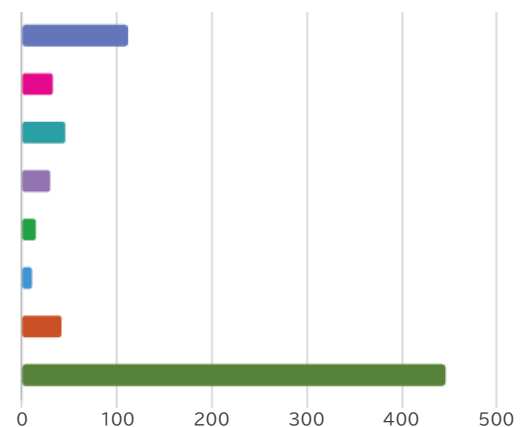


9.まへのしつもんでこたえたところのほかにも利用(りよう)する図書館(としょかん)は ありますか？

(「ない」以外(いがい)はあてはまるものをすべてえらんでください)

○61%のこどもが“ない”と答えています。

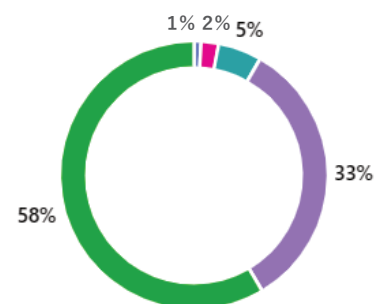
● 本館 (ほんかん)	111
● 藤島分館 (ふじしまぶんかん)	32
● 羽黒分館 (はぐろぶんかん)	45
● 櫛引分館 (くしびぎぶんかん)	29
● 朝日分館 (あさひぶんかん)	14
● 温海分館 (あつみぶんかん)	10
● 自動車文庫 (じどうしゃぶんこ) やまびこ号	41
● ない	445



10.ふだんよく利用(りよう)する図書館(としょかん)をどれくらい利用(りよう)しますか？ (1つだけえらんでください)

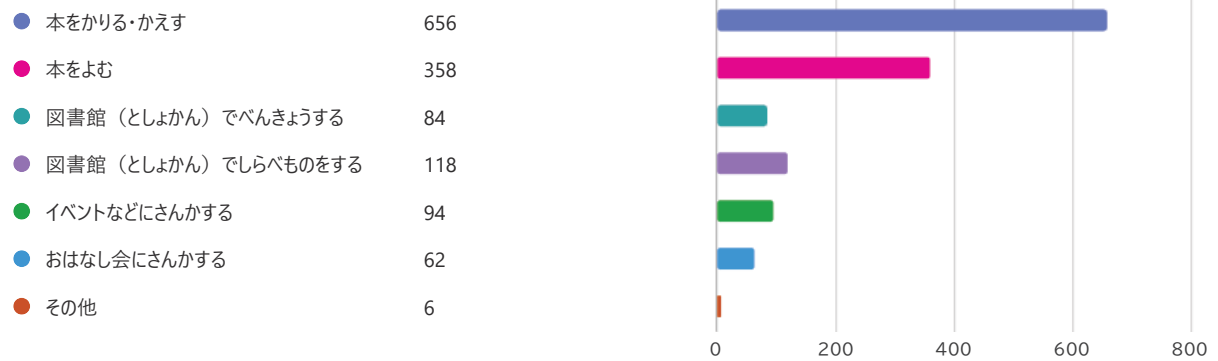
○半数以上のこどもが“年に数回”と答えています。

● まいにち	6
● 週3回以上	15
● 週1～2回	37
● 月に数回	235
● 年に数回	413



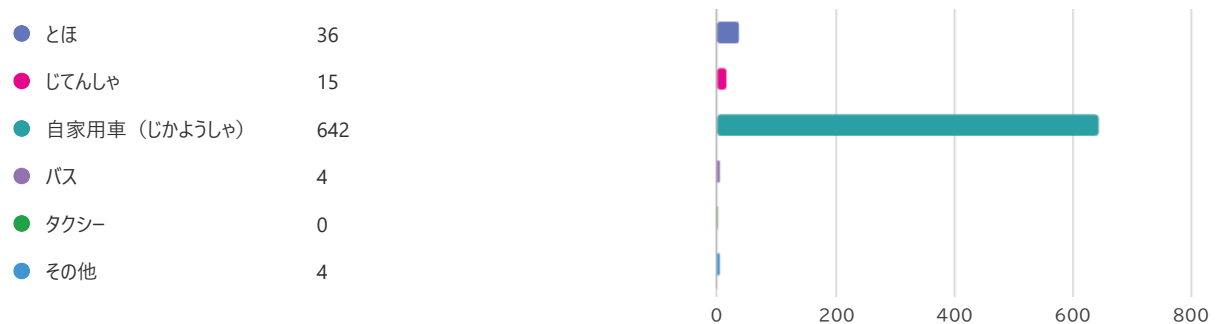
11.図書館(としょかん)ではどんなことをしましたか？(あてはまるものをすべてえらんでください)

○“本をかりる・かえす”が最も多く、次に“本をよむ”が多くなっています。



12.図書館(としょかん)にはどうやってきますか？(おもなものを1つだけえらんでください)

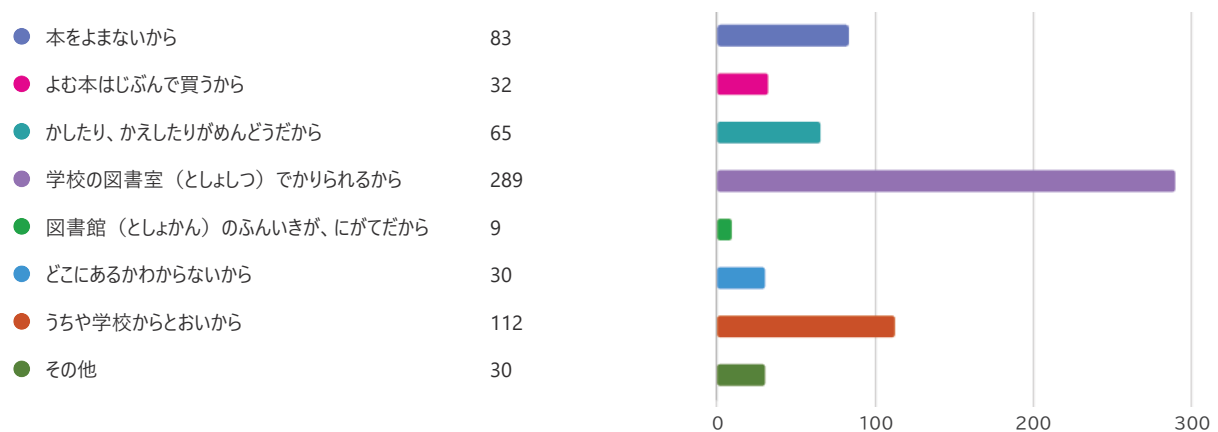
○ほとんどの子どもが“自家用車”と回答しています。



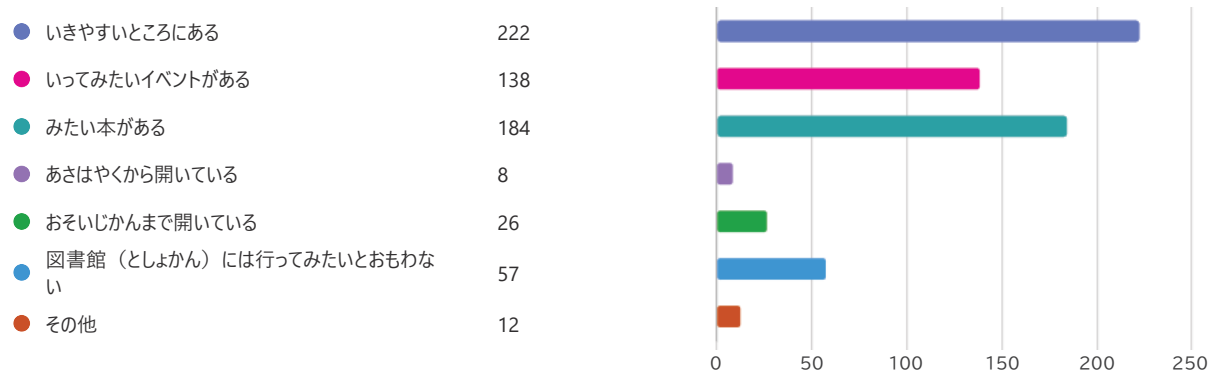
13.「利用(りよう)しなかった」とこたえた人にききます それはなぜですか？

(あてはまるものを1つだけえらんでください)

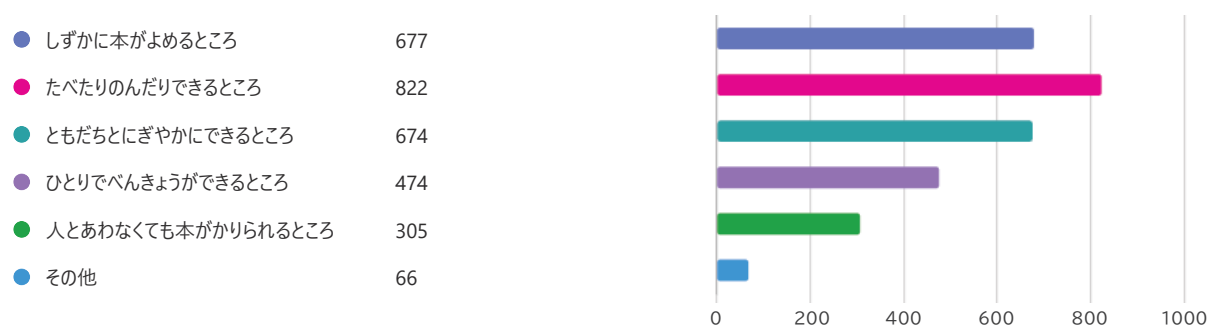
○“学校の図書室でかりられるから”が最も多く、次に“うちや学校からとおいから”が多くなっています。



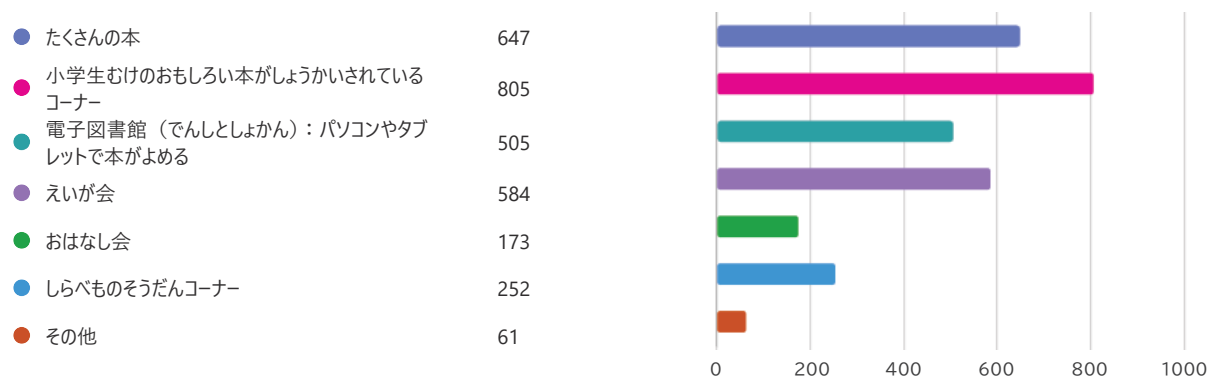
14.どんな図書館(としょかん)なら利用(りよう)してみたいですか？(あてはまるものを1つだけえらんでください)
 ○“いきやすいところにある”が最も多く、次に“みたい本がある”、“いってみたいイベントがある”という意見が多くなっています。



15.あたらしい図書館(としょかん)にどんなところがあればいいと思いますか？
 (あてはまるものを3つまでえらんでください)
 ○“たべたりのんびりできるところ”が最も多くなっています。



16.あたらしい図書館(としょかん)にどんなもの・イベントがあればいいと思いますか？
 (あてはまるものを3つまでえらんでください)
 ○“小学生むけのおもしろい本がしょうかいされているコーナー”が最も多く、次に“たくさん本”が多くなっています。“電子図書館”や“えいが会”についても500人以上があつたらいいなと答えてくれました。

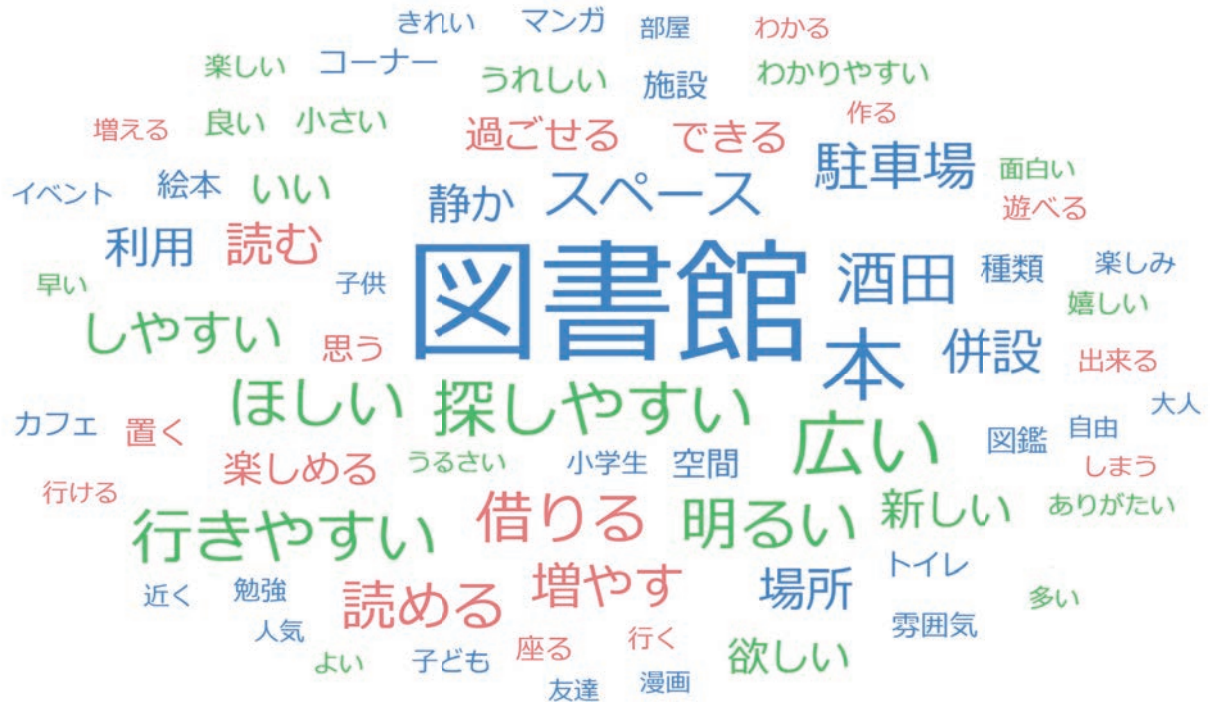


17.あたらしい図書館(としょかん)について思ったことをなんでも書いてください

○自由記述形式の回答をワードクラウド(単語の出現頻度に合わせて大小をつける手法)によって視覚化しました。

青文字が名刺、赤文字が動詞、緑文字が形容詞を示しています。

“〇〇な図書館”という意見が多かったため、“図書館”が一番大きく示されています。形容詞に注目してみると、“行きやすい”“探しやすい”“広い”“明るい”という意見が多くありました。

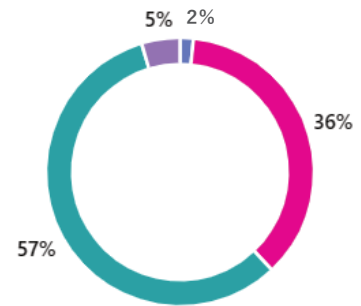


【ここからは保護者の皆さまへの質問です】

18.あなたの年代を教えてください

○57%が40代の回答となっています。

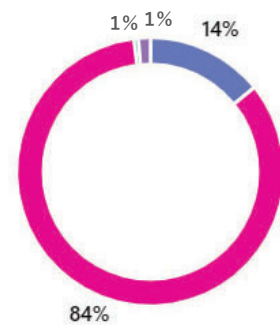
● 20代	22
● 30代	495
● 40代	781
● 50代以上	63



19.あなたの性別を教えてください

○84%が女性の回答となっています。

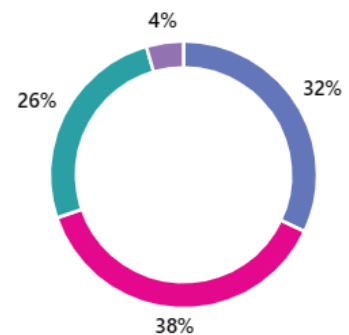
● 男性	193
● 女性	1141
● どちらでもない	7
● 回答しない	20



20.あなたは本をよむのが好きですか？

○“好き”、“どちらかという好き”の方を合わせると70%となっています。

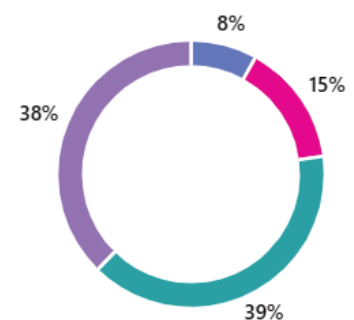
● すき	435
● どちらかという好き	514
● あまり好きではない	350
● すきではない	61



21.あなたはどのくらい本をよみますか？(マンガ、雑誌を除く)(あてはまるものをひとつ選んでください)

○“1か月に2、3回”が最も多く39%、“まったくよまない”方も38%となっています。

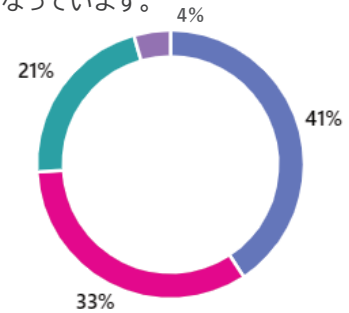
● まいにちよむ	109
● 1週間に2、3回はよむ	202
● 1か月に2、3回はよむ	537
● まったくよまない	512



22.お子さんに絵本などの読み聞かせをしていますか？(していましたか？)(あてはまるものをひとつ選んでください)

○“よくする(した)”が最も多く41%、次に“ときどきする(した)”が多く33%となっています。

よくする(した)	555
ときどきする(した)	454
たまにする(した)	292
まったくしない(しなかった)	60

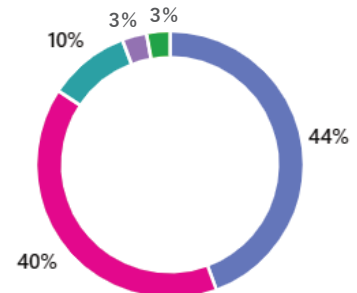


23.「よくする(した)」「ときどきする(した)」と答えた方に伺います

お子さんが何歳くらいまで読み聞かせをしますか？(しましたか？)(あてはまるものをひとつ選んでください)

○“小学校に入学するまで”が最も多く44%、次に“小学校低学年くらいまで”が多く40%となっています。

小学校に入学するまで	445
小学校低学年くらいまで	401
小学校中学年くらいまで	99
中学校に入学するまで	30
その他	28

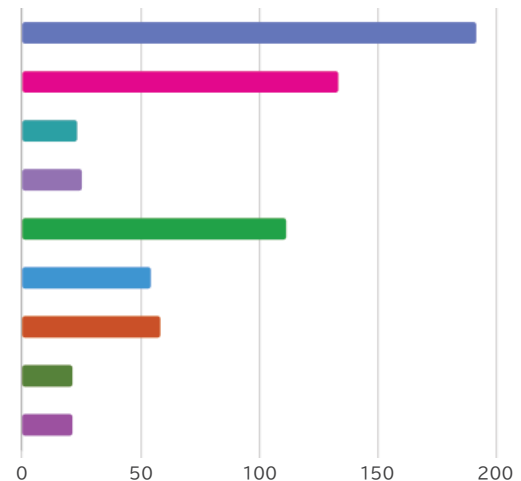


24.「たまにする」「まったくしない」と答えた方に伺います その理由は何ですか？

(当てはまるものを全て選んでください)

○“読み聞かせをする時間がないから”が最も多く、次に“子どもが読み聞かせをせがまないから”が多くなっています。

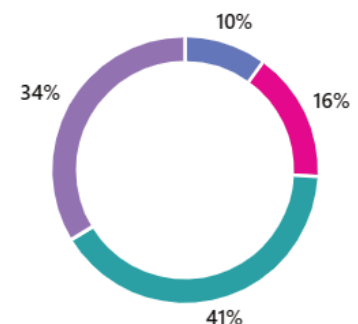
読み聞かせをする時間がないから	191
子どもが読み聞かせをせがまないから	133
どんな本を読み聞かせしたらいいかわからないから	23
読み聞かせをする本が家にないから	25
子どもはテレビやゲームの方が好きだから	111
子どもは外で遊ぶのが好きだから	54
子どもは勉強や習い事で忙しいから	58
ほかの家族(祖父母など)が読み聞かせをするから	21
その他	21



25.あなたは市立図書館(本館・分館)にお子さんを連れていきますか？(あてはまるものをひとつ選んでください)

○“ほとんど行かない(年数回くらい)”が最も多く41%、“まったく行かない”が34%となっています。

よく行く(月数回)	135
ときどき行く(月1回くらい)	214
ほとんど行かない(年数回くらい)	549
まったく行かない	457

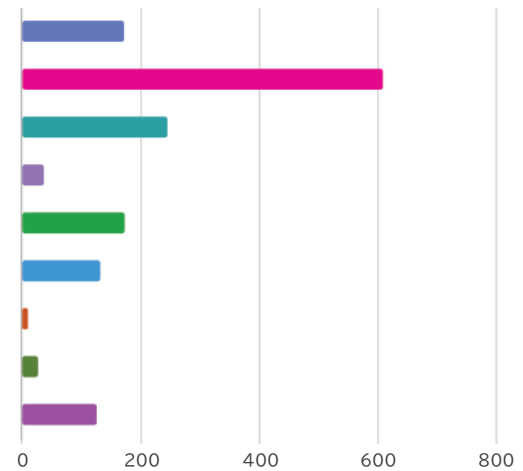


26.「ほとんど行かない」「まったく行かない」と答えた人に聞きます その理由は何ですか？

(当てはまるものを全て選んでください)

○“忙しくて図書館に行く時間がないから”が最も多く、次に“図書館が遠いから”が多くなっています。

● 家に本があるから	171
● 忙しくて図書館に行く時間がないから	607
● 図書館が遠いから	244
● 図書館には読ませたい本がないから	36
● (自分が) 図書館に行きたいと思わないから	172
● 市立図書館以外から本を借りるから	131
● 子どもが自分で行くから	9
● 他の家族が連れていくから	26
● その他	125

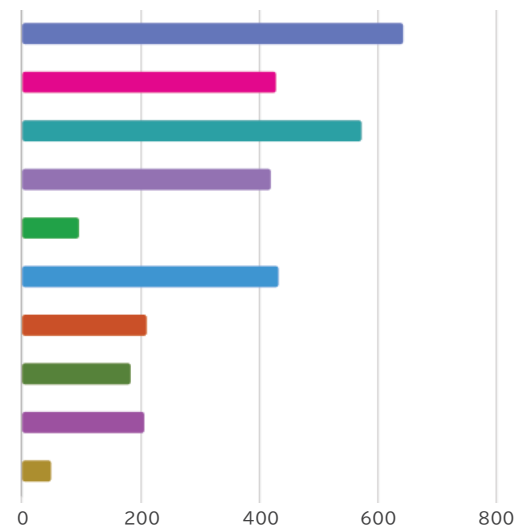


27.子どもの成長にとって読書が大切だといわれています ご家庭でどのようなことに、気を配っていますか？

(当てはまるものを全て選んでください)

○“絵本や物語の読み聞かせをする”が最も多く、次に“子どもが読んだ絵本や本を話題する”が多くなっています。

● 絵本や物語の読み聞かせをする	641
● 子どもが絵本や本を読んだらほめる	427
● 子どもが読んだ絵本や本を話題にする	571
● 図書館などに連れて行く	418
● おはなし会や読み聞かせ会に連れて行く	95
● 家に本をそろえる	431
● 自分が読書する姿を見せる	209
● 家庭で読書の時間をつくる	182
● 特に何もしない	205
● その他	48



28.新しい図書館についてご意見や希望などをお書きください

○447件のご意見をいただきました。意見を集約すると下記の通りです。

1. 施設計画

- ・ 駐車場を広くし、アクセスを便利に。
- ・ 静かに読書や勉強ができるスペース、多人数で話し合いができるスペース、子どもが騒いでも安心なスペース。
- ・ 飲食可能なカフェ併設など。

2. 蔵書・サービス

- ・ 本や雑誌の種類・冊数を増やし、子ども向け・海外のベストセラー・性教育や戦争など広い視点を持てる本の充実。
- ・ 地域資料の保存・展示や子どもへの啓蒙活動。

3. 雰囲気と利用体験

- ・ 明るく清潔で木材を使った温かみのある空間。
- ・ 家族や個人がリラックスできるスペースを用意し、イベントや活動で市民が気軽に集える場を提供。

県内主要自治体の統計データ 比較項目の抽出

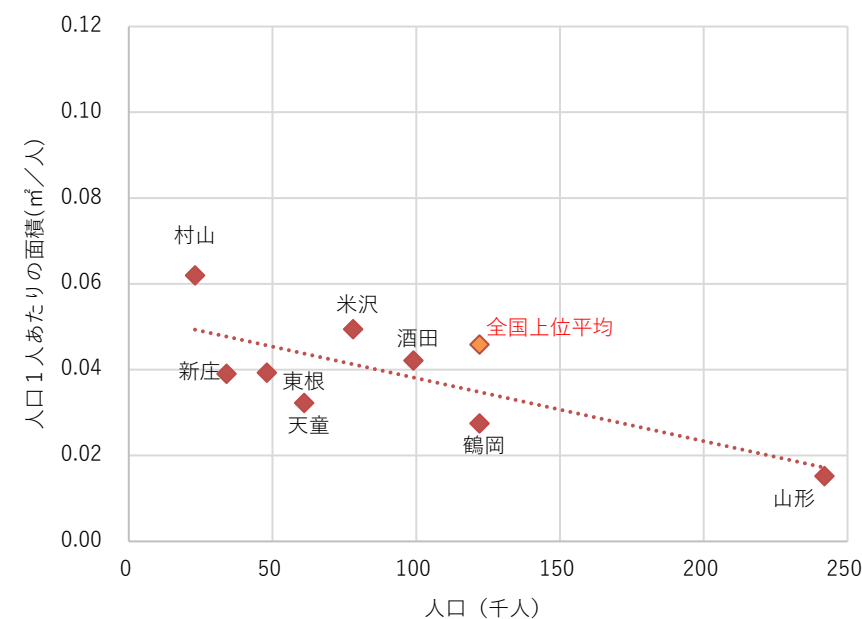
県	市	図書館名	延床面積 (㎡)	奉仕人口 (千人)	1人あたりの 面積 (㎡／人)	職員			蔵書冊数 (千冊)		1人あたりの 蔵書冊数 (冊／人)	受入図書冊数		1人あたりの 受入冊数 (冊／人)	年間 除籍 冊数	雑誌 購入 種数	個人貸出		1人あたりの 貸出数 (冊／人)	団体 貸出 点数 (千点)	予約 件数 (千件)	図間 借受 (点)	文献 複写 枚数 (千枚)	資料費 (千円)	うち 図書費	1人あたりの 資料費 (円／人)	付記欄	統計資料等より		1人あたりの 来館回数 (回／人)	
						専任計 (兼任計)	うち司書 司書補 (兼任)	非常勤 臨時 (委託派遣)	蔵書冊数	うち 開架図書		受入冊数	うち購入				登録者数 (千人)	貸出数 (千点)										来館者数	出典		
山形	山形	山形市立	3,150		0.015	14	4	14	299	149		8,908	8,168		7,472	172	34.5	527		15	63.2	816	3	23,133	19,845				ヒアリング		
		中央分館	150					5	22	22		783	738		833	13	*	27		*	1.5	*		*	*				データなし		
		東部分館	114					3	20	20		702	617		1,110	8	*	32		*	0.9	*		*	*				2022貸出者数		
		北部分館	162					3	24	23		984	932		1,207	11	*	60		*	2.3	*		*	*				156,232		
		霞城分館	104					4	22	22		918	805		990	14	*	71		*	2.2	*		*	*						
		(計5館)		242	0.015	14	4	29	386	236	1.60	12,295	11,260	0.1	11,612		34.5	718	2.97	15	70.1	816	3	23,133	19,845	95.59				-	
山形	米沢	市立米沢	3,857	78	0.049			(30)	330	165	4.69	10,283	9,108	0.148	12,435	116	46.8	349	4.54	37	23.2	400	15	20,387	16,450	276.12		292,000	ヒアリング	3.74	
		(自動車図書館)	〈1〉						36			1,241						5						1,150			駐:69、巡:1か月、積:4、1964年		2023施設全体		
山形	酒田	酒田市立中央	3,476					(26)	250	132		10,346	9,809		1,561	95	71.9	335		5	48.6	739	5	25,600	21,000			553,390	図書館概要2023		
		八幡分館	160					(3)	22	22		1,006	940		7	7	*	20		1	-		⊙	*	*				2022年度		
		松山分館						(1)	5	5		60	20		0	1	*	1		0	-			*	*						
		ひらた図書センター	535					(4)	61	44		1,563	1,110		295	24	*	64		2	-		⊙	*	*						
		(計4館)		99	0.042			(34)	337	202	3.40	12,975	11,879	0.131	1,863		71.9	420	4.24	7	-	739	5	25,600	21,000	258.59				5.59	
山形	新庄	新庄市立	1,327	34	0.039			(11)	141	76	4.15	3,156	2,478	0.093	7,196	15	31.9	95	2.82	19	6.8	282	5	5,203	4,500	153.03		70,647	ヒアリング	2.08	
		(自動車図書館)	〈1〉															1			0.0						駐:26、巡:25、積:1、2009年		2023年度		
山形	村山	村山市立	1,426	23	0.062	1(1)		10	137	-	6.09	2,765	2,696	0.120	625	65	18.7	114	6.22	17	1.7	147	1	6,737	5,040	292.91		81,221	市統計2023	3.53	
		(自動車図書館)	〈1〉						3			-						29		-							駐:26、巡:月1回、積:3、1981年		2022年度		
山形	天童	天童市立	1,967	61	0.032			(16)	199	84	3.44	7,702	7,184	0.126	12,686	67	16.4	207	3.44	34	8.4	292	2	14,085		427.48		108,069	図書館概要2023	1.77	
		(自動車図書館)	〈1〉						11									3						11,991			駐:25、巡:14日、積:3、1981年		2022年度		
山形	東根	東根市	1,886	48	0.039			(11)	161	121	3.35	6,866	6,589	0.143	80	82	25.9	269	5.60	3	5.2	172	1	20,000	14,040	416.67		181,414	市概要2023 2022年度	3.78	
全国上位10%平均			5,597	122.0	0.046				551	284	4.51	17,967		0.147				1,156	9.48						37,250	28,215	305.33				
山形	鶴岡	鶴岡市立	2,181			7(2)	1(1)	8	273	74		5,953	5,312		8,772	45	42.5	328		22	43.9	650	16	16,812	15,200			159,756	図書館要覧2023		
		藤島分館	296					1	29	25		606	517		151	6	*	17		⊙	0.8	*		*	*				2022年度		
		羽黒分館	331					2	22	19		551	454		4	3	*	20		1	1.2	*		*	*						
		櫛引分館	216					2	31	28		549	483		33	5	*	17		1	0.6	*		*	*						
		朝日分館	258					2	35	30		610	509		39	2	*	11		1	0.5	-		*	*						
		温海分館	72					2	17	14		776	468		14	3	*	17		3	2.5	-		*	*						
		(自動車図書館)	〈1〉						13			1,136						19			-			*	*		駐:56、巡:30日、積:3、1965年				
		(計6館)		122	0.027	7(2)	1(1)	16	406	189	3.33	9,045	7,743	0.074	9,013		42.5	409	3.35	28	49.5	-	16	16,812	15,200	137.80				1.31	

東北地方自治体の統計データ 比較項目の抽出

県	市	図書館名	延床面積 (㎡)	奉仕人口 (千人)	1人あたりの 面積 (㎡/人)	職員			蔵書冊数(千冊)		1人あたりの 蔵書冊数 (冊/人)	受入図書冊数		1人あたりの 受入冊数 (冊/人)	年間 除籍 冊数	雑誌 購入 種数	個人貸出		1人あたりの 貸出数 (冊/人)	団体 貸出 点数 (千点)	予約 件数 (千件)	図間 借受 (点)	文献 複写 枚数 (千枚)	資料費 (千円)	うち 図書費	1人あたりの 資料費 (円/人)	付記欄	統計資料等より		1人あたりの 来館回数 (回/人)	
						専任計 (兼任計)	うち司書 司書補 (兼任)	非常勤 臨時 (委託派遣)	蔵書冊数	うち 開架図書		受入冊数	うち購入				登録者数 (千人)	貸出数 (千点)										来館者数	出典		
岩手	花巻	花巻市立花巻	1,304			5(2)	2(2)	13	205	89		7,238	4,711		4,708	56	14.3	161		25	8.4	279	2	15,448	10,985		<花巻> 駐:41、通:30日、横:4、1974年	130,147	市統計2023		
		大迫	522			2		6	54	40		1,946	559		790	22	1.0	12		7	⊙	23	1	*	*		<<大迫> 駐:15、通:月1回、横:2、1987年		2022年度		
		石鳥谷	1,371			3	1	7	128	50		2,057	908		2,342	22	5.0	85		29	1.3	66	1	*	*		<石鳥谷> 駐:26、通:月1回、横:3、1977年				
		東和	1,389			3	1	4	76	56		1,674	872		180	25	3.2	43		10	1.7	50	1	*	*		<<東和> 駐:12、通:30日、横:2、1985年				
		(自動車図書館) (計4館)	<4>						16			-					7			-				612							
				93	0.049	13(2)	4(2)	30	463	235	4.98	12,915	7,050	0.139	8,020		23.5	301	3.24	71	11.7	418	4	15,448	10,985	166.11				1.40	
岩手	北上	北上市立中央	2,651			8	1	10	237	237		7,517	6,141		15,217	49	17.3	311		53	19.7	109	3	14,007	10,111			175,214	市統計2023		
		和賀	359					2	13	13		657	585		1,156	11	0.7	18		⊙	0.7		⊙	*	*				2022年度		
		江釣子	132					2	21	21		756	695		586	12	1.1	34		1	1.3		⊙	*	*						
		(自動車図書館)	<1>						50			1,256						8			3.2			1,800		駐:88、通:45、横:2、1974年					
		(計3館)	<1>	92	0.034	8	1	15	272	272	2.96	8,930	7,421	0.097	16,959		19.1	363	3.95	54	21.6	109	3	14,007	10,111	152.25				1.90	
岩手	一関	一関市立一関	7,905			6	3	18	382	185		11,025	9,527		5,084	191	62.4	357		38	72.4	429	1	70,000	51,800			383,000	ヒアリング		
		花泉	999			2	2	5	77	58		3,008	2,918		887	79	*	75		10	3.3	48	1	*	*				2023年度		
		大東	1,285			2	2	5	158	72		3,662	3,186		1,843	37		47		35	2.7	39	⊙	*	*						
		千厩	860			2	1	6	106	68		3,052	2,794		1,067	81	*	75		12	3.0	32	⊙	*	*						
		東山	656			1	1	6	74	52		2,151	2,028		968	57	*	33		9	2.2	17	⊙	*	*						
		室根	475			1	1	5	49	30		2,532	2,325		1,914	27	*	23		7	3.9	68	⊙	*	*						
		川崎	794			2	2	6	109	65		2,996	2,532		2,358	99		90		4	2.7	56	⊙	*	*						
		藤沢	277			1	1	5	50	33		2,148	1,877		1,927	37	*	23		9	4.7	34	1	*	*						
		(自動車図書館)	<3>						70			5,409					29				2.8			5,000		略					
		(計8館)	<3>	112	0.118	17	13	56	1,005	562	8.97	30,574	27,187	0.273	16,048		62.4	723	6.46	122	95.0	723	4	70,000	51,800	625.00				3.42	
岩手	奥州	奥州市立前沢	591			2	1	6	55	37		1,592	1,154		847	13	3.4	62		2	0.9	30	⊙	2,220	1,750				ヒアリング		
		水沢	2,543			4	3	13	254	112		3,460	2,543		4,389	28	10.0	210		19	12.2	143	1	5,975	4,922		<水沢> 駐:25、通:14～30日、横:4、1971年	1		2023年度	
		江刺	1,140			4	1	6	141	97		2,761	1,956		3,091	28	5.5	129		30	1.3	94	1	4,584	3,720		<江刺> 駐:30、通:30日、横:2、1971年				
		胆沢	510			2	2	6	71	49		1,859	1,093		3,803	15	2.9	90		11	2.4	24	⊙	2,211	1,867		<胆沢> 駐:6、通:3日、横:2、1974年				
		(自動車図書館)	<3>						9			29					3				0.0			0	0						
		(計4館)	<3>	113	0.042	12	7	31	522	294	4.62	9,672	6,746	0.086	12,130		21.8	490	4.34	62	16.7	291	3	14,990	12,259	132.65		249,382		2.21	
宮城	石巻	石巻市	1,463			8	4	14	174	113		6,101	5,731		3,666	88	45.6	225		11	17.3	1,531	4	12,327	10,927			123,992	市統計		
		河北分館	300			(4)		3	33	33		417	369		0	0	5.1	13			1.3		⊙	*	*				2022年度		
		雄勝分館	136			(5)		2	4	4		245	205		0	0	0.0	1			⊙		*	*							
		河南分館	369			(3)		3	16	15		319	270		251	0	3.3	8			0.6		⊙	*	*						
		桃生分館	303			(5)		1	13	13		304	296		136	0	0.7	2			⊙		⊙	*	*						
		北上分館	124			(4)		2	7	7		362	332		0	0	0.1	3			1.4			*	*						
		牡鹿分館	198			(3)		2	15	13		262	220		14	0	1.1	2			⊙		*	*							
		(サービスポイント)	<1>						3			0					⊙				0.7			0							
		(計7館)	<1>	139	0.021	8(24)	4	27	263	197	1.89	8,010	7,423	0.058	4,067		56.0	254	1.83	11	21.2	1,531	4	12,327	10,927	88.68				0.89	
宮城	名取	名取市	2,995	80	0.037	6	4	15	235	164	2.94	10,302	9,689	0.129	1,169	100	31.2	510	6.38	7	34.6	1,473	2	21,708	17,236	271.35		261,052	図書館要覧 2023	3.26	
		(サービスポイント)	<10>						15			-					3				-								2022年度		
宮城	大崎	大崎	3,855	127	0.030	8(6)	6	19	266	160	2.09	9,163	7,805	0.072	2,736	2,614	30.7	615	4.94	14	45.7	1,255	5	15,950	12,300	125.59		239,245	市統計2023	1.88	
		(自動車図書館)	<1>						<4>								13				0.7			0			駐:22、通:14日、横:3、2017年				
山形	米沢	市立米沢	3,857	78	0.049			(30)	330	165	4.69	10,283	9,108	0.148	12,435	116	46.8	349	4.54	37	23.2	400	15	20,387	16,450	261.37		292,000	ヒアリング	3.74	
		(自動車図書館)	<1>						36			1,241					5							1,150			駐:69、通:1か月、横:4、1964年			2023施設全体	
山形	酒田	酒田市立中央	3,476					(26)	250	132		10,346	9,809		1,561	95	71.9	335		5	48.6	739	5	25,600	21,000			549,580	図書館概要2023		
		八幡分館	160					(3)	22	22		1,006	940		7	7	*	20		1	-		⊙	*	*				2022年度		
		松山分館						(1)	5	5		60	20		0	1	*	1		0	-			*	*						
		ひらた図書センター	535					(4)	61	44		1,563	1,110		295	24	*	64		2	-		⊙	*	*						
		(計4館)	<1>	99	0.042			(34)	337	202	3.40	12,975	11,879	0.131	1,863		71.9	420	4.24	7	-	739	5	25,600	21,000	258.59				5.55	
福島	会津若松	会津若松市立会津	2,809	116	0.024	9	6	4(19)	378	192	3.26	10,614	7,003	0.092	15,135	114	46.9	442	3.81	⊙	21.0	631	21	18,959	11,920	163.44	臨時前17,799、臨時今800	241,849	ヒアリング	2.08	
		(自動車図書館)	<1>						27			1,058					19				0.9			1,050			駐:53、通:月1回、横:3、1962年	478,336	施設全体		
		(サービスポイント)	<9>						47			633					14				⊙			900							
福島	白河	白河市立	2,734			9	8	16	310	205		12,304	12,004		7,258	207	33.6	565		3	14.8	1,106	5	36,483	30,000			239,077	ヒアリング		
		東	508					4	46	24		1,899	1,735		739	25	5.8	25		3	5.7	*	⊙	337	*			11,855	2023年度		
		表郷	367					4	37	29		1,729	1,686		559	25	1.5	16		4	1.5	*	⊙	11,503	*			8,254			
		大信	411																												

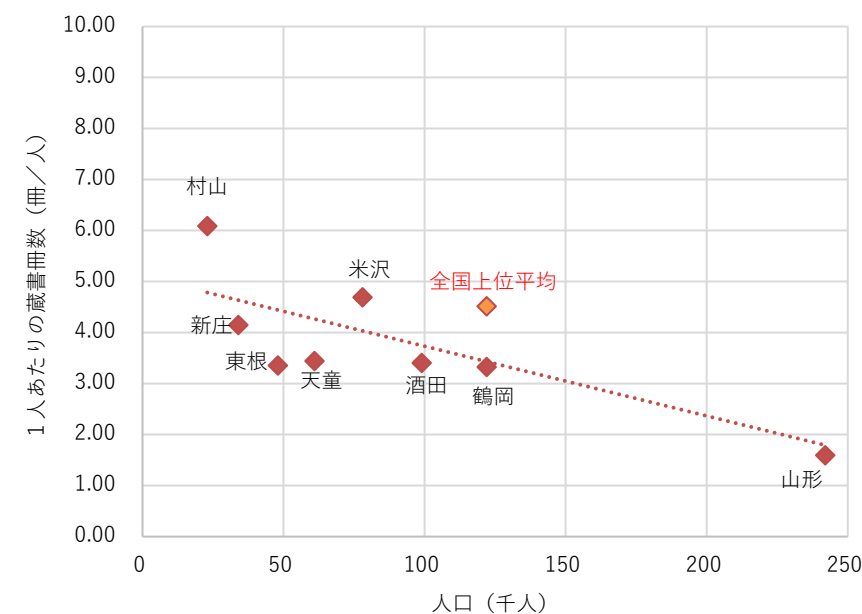
県内主要自治体の統計データ グラフ化

1人あたりの面積



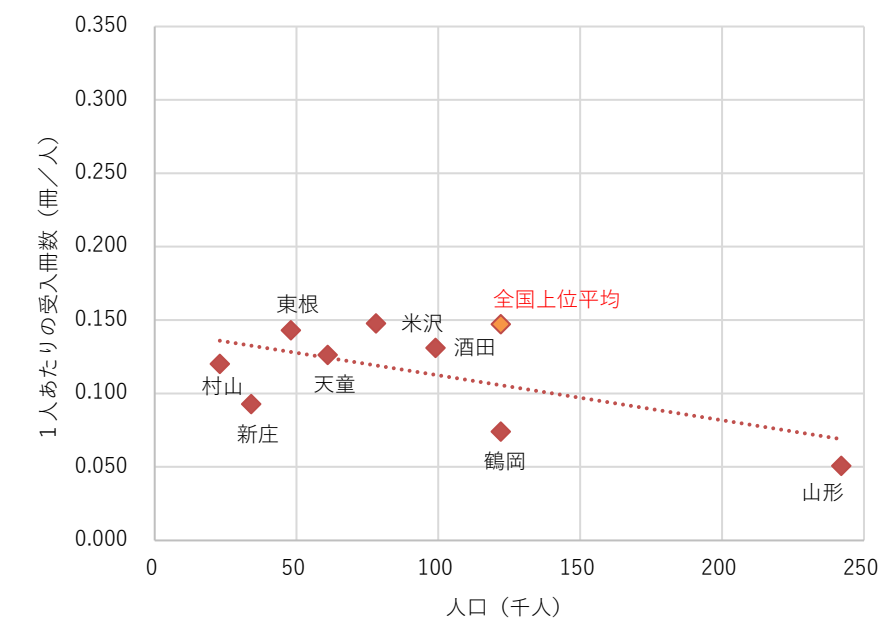
- ❶人口1人あたりの床面積（㎡／人）【広さのゆとり】
- ・鶴岡は近似平均と比較してやや狭い
 - ・村山、米沢、酒田と比較的新しい館は近似平均より広い

1人あたりの蔵書冊数



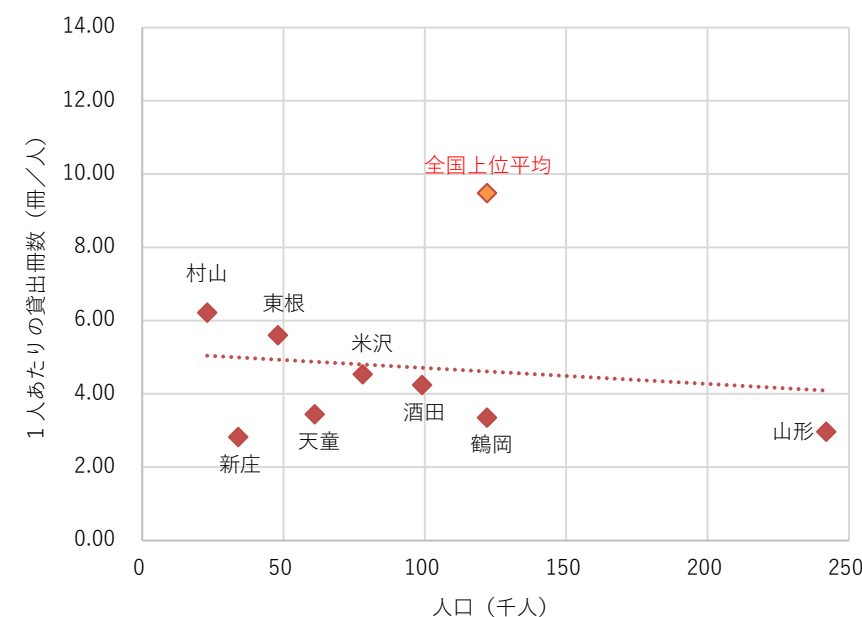
- ❷人口1人あたりの蔵書冊数（冊／人）
- ・鶴岡は近似平均とほぼ同じ
 - ・村山と米沢がやや多い

1人あたりの受入冊数



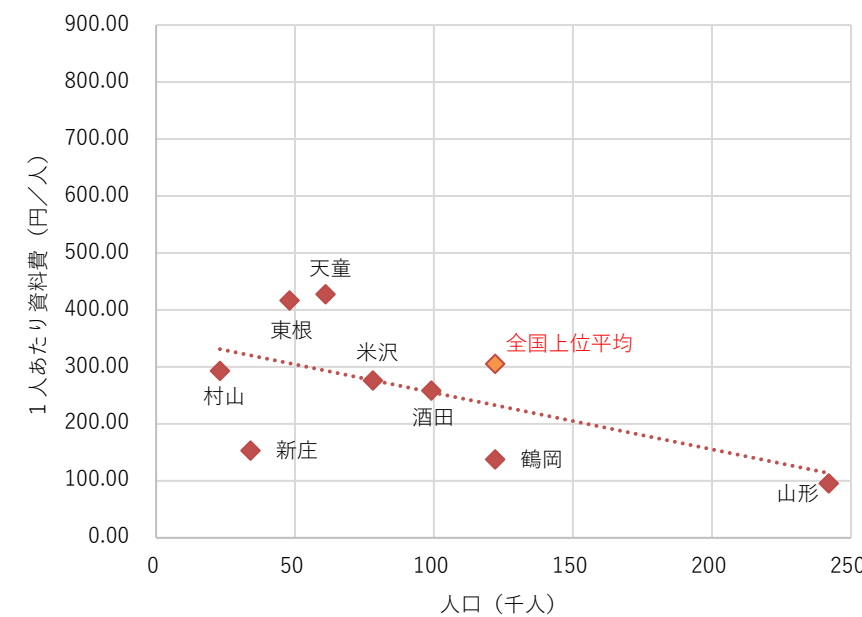
- ❸人口1人あたりの受入冊数（冊／人）
- ・鶴岡は近似平均と比較して少ない
 - ・東根、米沢、酒田が比較的多い

1人あたりの貸出冊数（貸出密度）



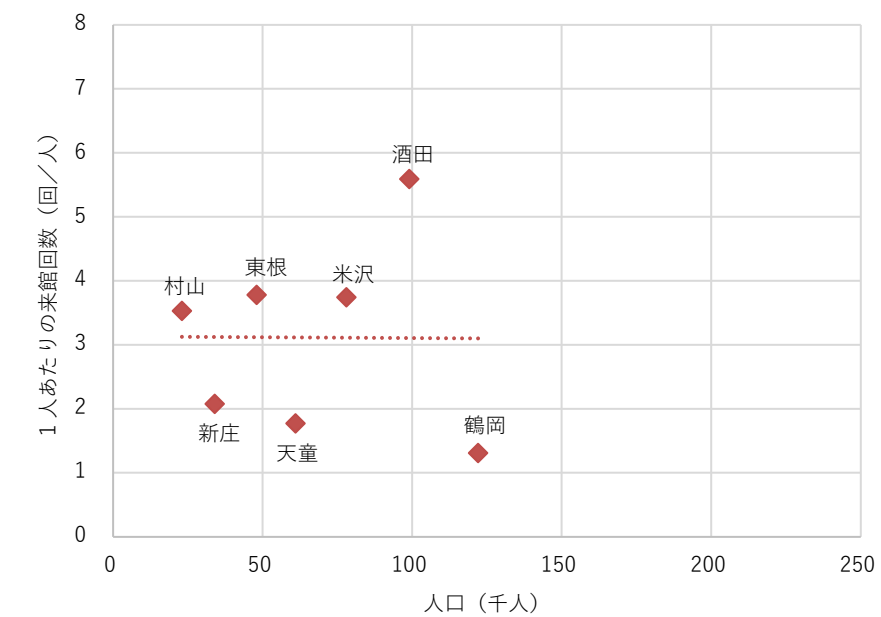
- ❹人口1人あたりの貸出冊数（冊／人）
- ・鶴岡は近似平均と比較してやや少ない
 - ・村山と東根が比較的多い

1人あたりの資料費



- ❺人口1人あたりの資料費（円／人）
- ・鶴岡は近似平均と比較して少ない
 - ・東根と天童が多い

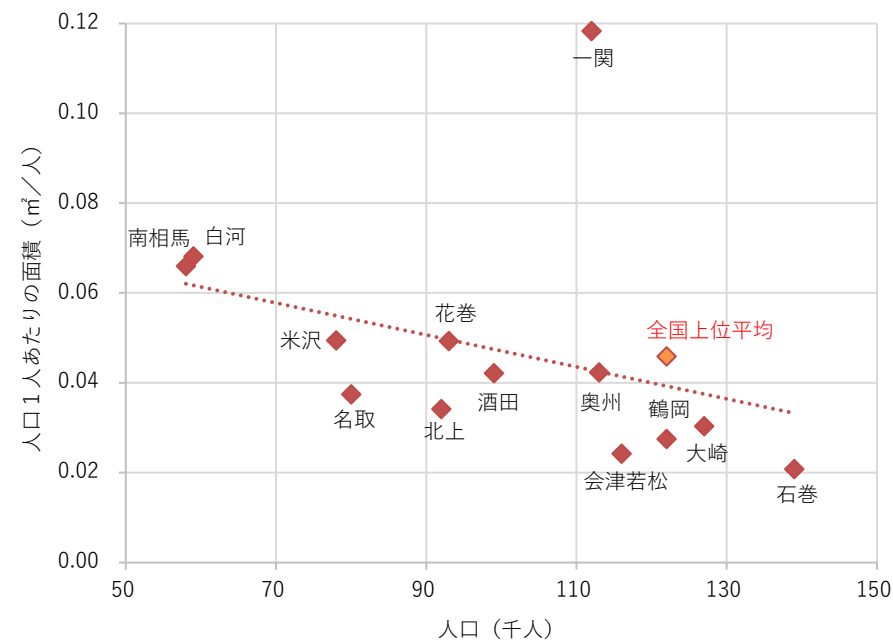
1人あたりの来館回数



- ❻人口1人あたりの来館回数（回／人）
- ・鶴岡は近似平均と比較して少ない
 - ・山形市のデータがないため、比較が難しい

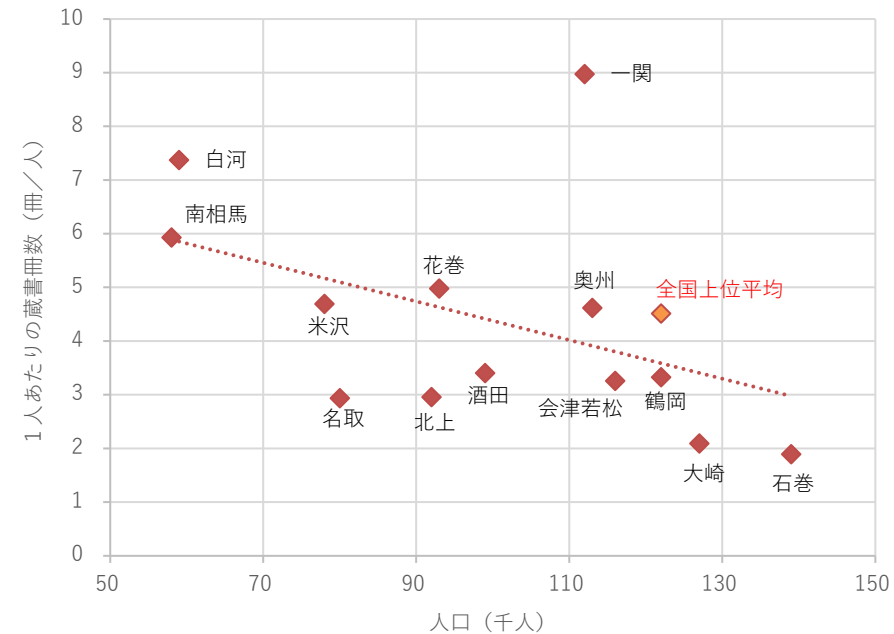
東北地方自治体の統計データ グラフ化

1人あたりの面積



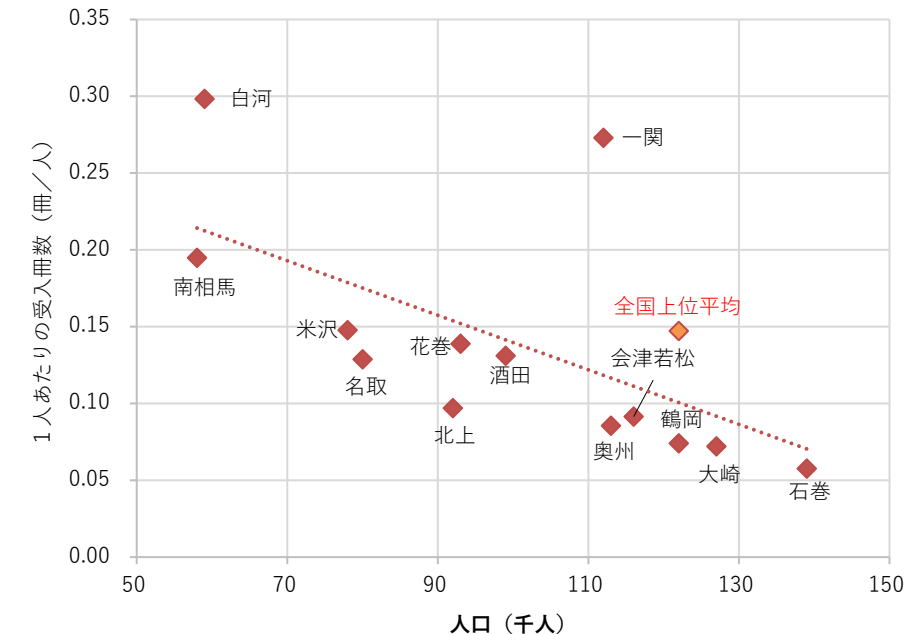
- ①人口1人あたりの床面積 (㎡/人)
- ・鶴岡は近似直線と比較してやや狭い
 - ・一関が群を抜いて広い

1人あたりの蔵書冊数



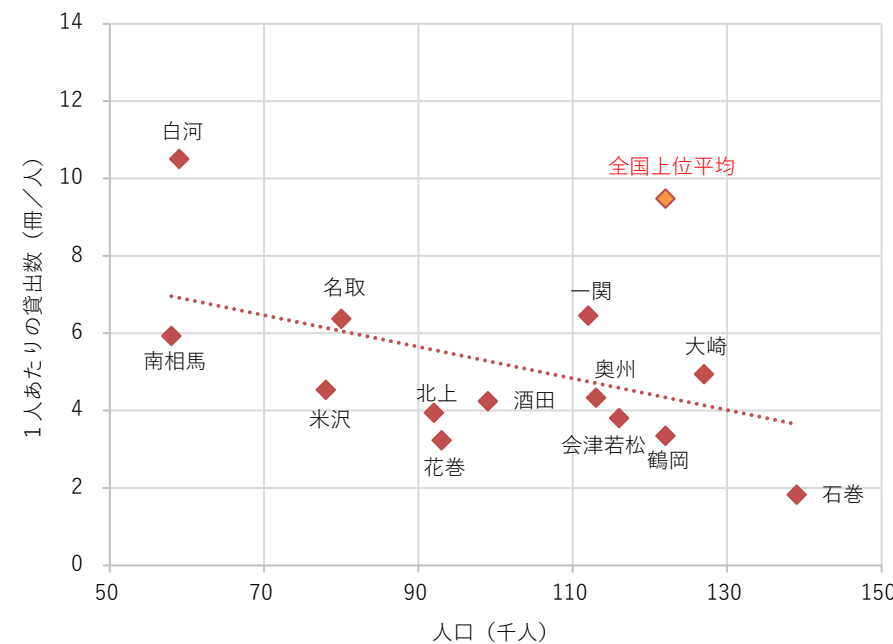
- ②人口1人あたりの蔵書冊数 (冊/人)
- ・鶴岡は近似直線よりやや少ない
 - ・一関が群を抜いて多い

1人あたりの受入冊数



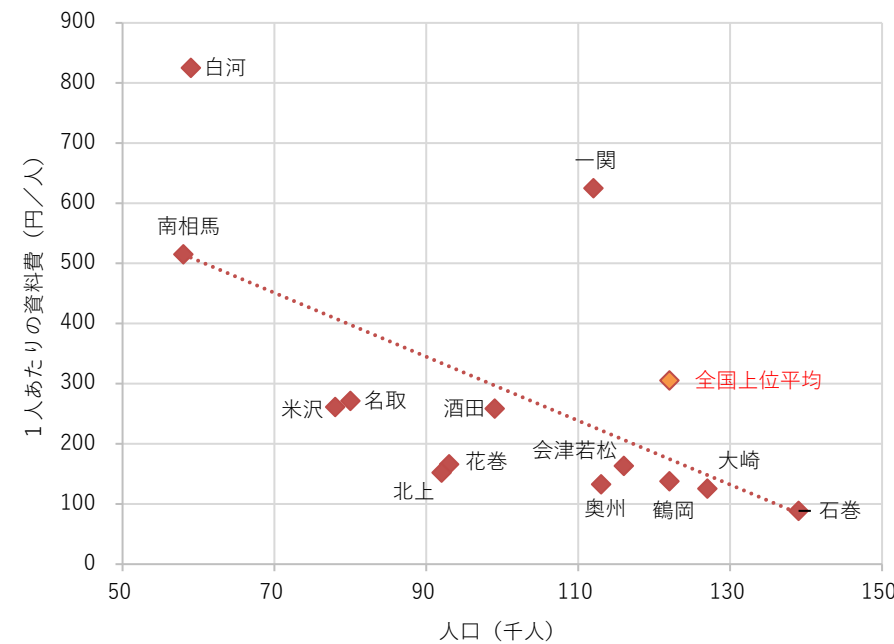
- ③人口1人あたりの受入冊数 (冊/人)
- ・鶴岡は近似直線よりやや少ない
 - ・白河と一関が多い

1人あたりの貸出冊数 (貸出密度)



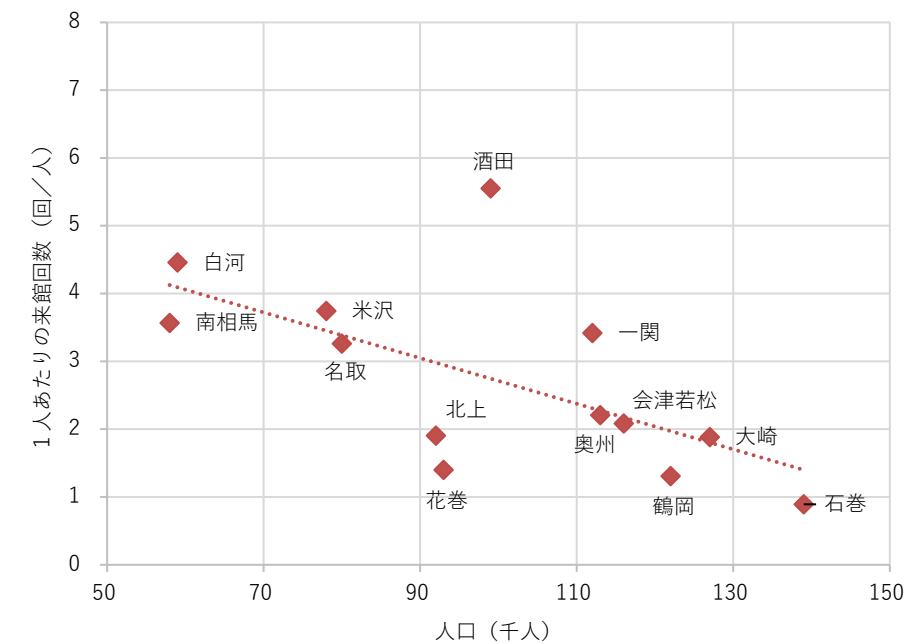
- ④人口1人あたりの貸出冊数 (冊/人)
- ・鶴岡は近似直線より少ない
 - ・白河と一関が多い

1人あたりの資料費



- ⑤人口1人あたりの資料費 (円/人)
- ・鶴岡は近似直線より少ない
 - ・白河と一関が群を抜いて多い

1人あたりの来館回数



- ⑥人口1人あたりの来館回数 (回/人)
- ・鶴岡は近似直線と比較して少ない
 - ・酒田は複合施設でカウンタ位置が不明のため、比較しづらい
(図書館以外の利用者も含まれている可能性が高い)